

工事仕様書

工事名称 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)

工事場所 三原市宗郷三丁目

工事内容 本工事は、旧田野浦幼稚園を幼稚園型認定こども園に改修することに伴い、給排水衛生設備の改修工事を行う。

衛生器具設備改修工事	一式
給水設備改修工事	一式
排水設備改修工事	一式
給湯設備改修工事	一式
都市ガス設備改修工事	一式

準 則 公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編, 電気設備工事編, 建築工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)令和4年版に基づき施工する。

関係法令等 本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。

- ・建築基準法、同施行令、同施行規則
- ・消防法、同施行令
- ・建設業法、同施行令、同施行規則
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則
- ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・石綿障害予防規則
- ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法
- ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令
- ・その他関係法令

疑義変更 本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。

施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。

工 期 本工事は請負契約締結の後、令和6年2月29日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。

別途工事 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(建築主体工事)
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(電気設備工事)
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(空調換気設備工事)

留意点

- ・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。
- ・別途工事間では互いに協力しあい、相互の工程を考慮したうえで、各自の工程を計画すること。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音、振動及び粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・近隣への騒音や振動に配慮すること。
- ・「低騒音型、低振動型建設機械」として指定を受けた機械を使用すること。
- ・工事車両は、場内を5km/h以下で徐行すること。
- ・解体工事及びアンカー工事等の騒音、振動及び粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、最大限配慮した計画のもと行うこと。
- ・設備機器の固定については、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」の基準に基づいて検討し、監督員と協議の上、施工すること。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、粉じん対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。
- ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺の環境対策のため散水を確実に行うこと。
- ・工事関係者等、作業に関わる全員について、周辺住民への心遣いとして、挨拶を徹底すること。
- ・近隣建物への損害を与えた場合は、誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・隣接家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ、損傷、粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、清掃、補修等を実施すること。
- ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を常時配置し、危険防止に努めること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事に支障となる雨水、湧水、洗浄水等の排水については、適切に排水すること。
- ・施工にあたり、既設天井及び壁面等を加工する必要が生じる場合は、監督員と協議の上、石綿含有建材の調査を実施すること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、建築物石綿含有建材調査者、日本アスベスト調査診断協会の登録者が行うこと。
- ・石綿含有建材の事前調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・本敷地内の別途工事及び近隣で行われる工事について、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行なうこと。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。

- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・工事完了後、完成図として製本図面(二つ折り・A3版)を1部、及び縮小図面(二つ折り・A4版)を4部提出すること。

(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)

番号	図面名	縮尺	番号	図面名	縮尺
P-00	表紙、図面リスト	—	P-16	衛生設備 改修前 器具表	—
P-01	特記仕様書(一般共通事項)	—	P-17	衛生設備 改修前 系統図	—
P-02	特記仕様書(工種別事項)	—	P-18	衛生設備 改修前 配置図	1/200
P-03	付近見取図、建築概要、配置図、管種凡例	1/200	P-19	衛生設備 改修前 1階平面図(保育棟)	1/100
P-04	衛生設備 改修後 機器表	—	P-20	衛生設備 改修前 2階平面図(保育棟)	1/100
P-05	衛生設備 改修後 器具表	—	P-21	衛生設備 改修前 便所平面詳細図(保育棟)	1/50
P-06	衛生設備 改修後 系統図	—	P-22	衛生設備 改修前 手洗い場平面詳細図(保育棟)	1/50
P-07	衛生設備 改修後 1階平面図(保育棟)	1/100	P-23	工事区分表	-
P-08	衛生設備 改修後 2階平面図(保育棟)	1/100			
P-09	衛生設備 改修後 1階平面詳細図(1)(保育棟)	1/50			
P-10	衛生設備 改修後 1階平面詳細図(2)(保育棟)	1/50			
P-11	衛生設備 改修後 2階平面詳細図(1)(保育棟)	1/50			
P-12	衛生設備 改修後 2階平面詳細図(2)(保育棟)	1/50			
P-13	衛生設備 改修前後 平面図(管理棟)	1/100			
P-14	衛生設備 改修前後 平面詳細図(管理棟)	1/50			
P-15	厨房機器配置・機器リスト(管理棟)	1/100			



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)

図面名
表紙、図面リスト

A2版 100%
A3版 71%
縮尺

図面No
P-00

空 気 調 和 機 換 気 設 備	1. 設計用温湿度条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外 気 条 件</th> <th colspan="2">室 内 (調 整 目 標 値)</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度</th> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		外 気 条 件		室 内 (調 整 目 標 値)		温度 (DB)	湿度	温度 (DB)	湿度	夏季					冬季				
		外 気 条 件		室 内 (調 整 目 標 値)																	
温度 (DB)		湿度	温度 (DB)	湿度																	
夏季																					
冬季																					
2. 配管材料 重複して適用の場合の 使用区分は図示による	1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼管 (白管) 2) 融氷・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼管 (白管) 3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼管 (白管) 4) 蒸気給水 ・ 配管用炭素鋼管 (黒管) 5) 蒸気遣水 ・ 圧力配管用炭素鋼管 (STPG370Sch40) 6) 油・油用通気 ・ 配管用炭素鋼管 (黒管) 7) 冷媒 ・ 断熱材被覆鋼管 8) 空調用給水 ・ ステンレス鋼管 (SUS304) 9) 空調用排水 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 結露防止層付硬質塩化ビニル管 図面に特記なき場合は耐圧は、5Kとする。 トラップの形式はフロートボール式 (FRP製保型型) 1) 厚さ 3.2mm ・ 4.5mm 2) ばい煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない ・ 取付座を取付ける 3) ばい煙量測定口 (80 × 2) 取付ける ・ 取付けない 4) 伸縮継手及び排除口は図示による。 投光器及び受光器は、送風器付きとする。 標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。 コイル通過後のケーシングに錆びる表面結露対策は 不要 ・ 図示による。 風量 30,000m ³ /h を超える機器の許容騒音レベルは、図示による。 冷温水管の接続部 (往・還) にはボール弁を取付ける。 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。 (定流量弁の場合は ・ ダイアフラム式流量可変式 ・ カートリッジオリフィス形) 床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 内外気配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む) パッケージ形空調機の記載による。 集中管理リモコンの機能は、 標準仕様書に記載されている機能 ・ 外部信号を受け一括停止機能 ・ 図示する機能 ・ エネルギーの管理に関する機能 (外部記憶媒体への出力機能含む) リモコンの系統区分は図示による。 材ユニットは (・ 再生式 ・ 非再生式) とし、形式及び性能等は 図示による。 1) 滴流形 ・ 歯車形 2) 本体材質 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 3) 鉄製はしこ 要 ・ 不要 4) 取付け方法は 標準図 (施工32) (二重殻タンク) ・ 標準図 (施工33) (タンク室有り) 2) 保護被覆は FRP ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト 3) 過油油量指示装置 (液面計は (・ 抵抗変化式 ・ 磁歪式) で (・ 屋内 ・ 屋外) より油量監視用を取付ける。 4) 基礎杭は 不要 ・ 要 (但し杭は 別途工事 ・ 本工事) 5) 土留め工事は 要 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) 油面計はゲージ式 (側圧式) とする。 1) 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト 2) 長方形ダクトは ・ コーナポルト工法 ・ 共巻フランジ又はスライドフランジ (ただし、長辺が1500mmを超えるものは アンクルフランジ工法とする) ・ アンクルフランジ工法 3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを 1.6mm厚鋼板製とする。 4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の適用について」による。 1) シーリングディフューザーの接続は標準図 (施工49) を参考とする。 2) 接続するダクトの施工が困難な場所ではフレキシブルダクトを使用して もよい。 3) 線状吹出口には、長さ×100×300×300Hの接続チャンパー を設ける。 4) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に 排出できるよう勾配をつける。 亜鉛鉄板製 ・ グラスウール製 ・ グリステストラクター ・ グリスフィルター 標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所を取付ける。 ・ 空調機のサブライチャンパーからの分岐ダクト ・ 外気取入れダクト 標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所を取付ける。 ・ 空調機、全熱交換器廻りの送気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト 機器付属以外の温度計は バイメタル式温度計 ・ ガード付きL形温度計 標準図によるほか図示した箇所に取付ける。 (1) 防火ダンパーは表示等により区分する。 (2) 防煙ダンパー 遠隔復帰式 (定格入力DC24V、0.7A以下、) ・ メカニカル形 ・ 風速センサー形 1) エア漏れを生ずるとされる配管箇所には、必要に応じて操作の容 易な位置にエア抜き弁装置 (手動 ・ 自動) を設ける。 2) 自動エア抜き弁装置は、標準図 (施工38 (g)) による。 3) 機械室の手動式エア抜き配管で、特記のない場合は保型範囲は原則と して分岐部より2mとする。																				

排 気 設 備	2.8. 消音内貼り	1) 空調用の吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。 2) 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 3) 吹出口接続チャンパー以外の内貼りのチャンパーには点検口を取付ける。点検口の大きさは、原則として400×600とする。 防振基礎の防振材及び振動絶縁効率は、標準仕様書および標準図によるほか、図示による。 日本冷凍空調工業会 (冷凍空調機器用材質ガイドライン) による。 空調機と機器等はフィルターチャンパーの装着枚数の100%を予備品 (特付) として納める。 ファンコイルユニットは給気側の (・ 50% ・ 100%) に当たるフィルターを予備品 (特付) として納める。 自動巻取り形及びグリ・スフィルタは装着単位100%を予備品として納める。
	2.9. 機器用基礎	3.1. フィルター等の予備品
排 煙 設 備	1. ダクト	亜鉛鉄板製 ・ 鋼板製 (厚1.6mm)
	2. 排煙口	・ パルル形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ スリット形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ ダンパ形 (・ 天井内取付)
目 的 制 御 設 備	1. システム構成・機能	図示による。 調節部等の取付け高さは 1300mm 屋内用キャビネットは 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製 ・ 有り (構成機能は図示による) ・ 無し 4. 中央監視制御装置 5. 計装工事の配線
	2. 自動制御機器	1) 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り全管配線とする。 天井隠れ配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。 2) 原則として、次の用途に使用する電線類はEMケーブルとし、規格は一般共通事項19. 電線類の規格による。 (機器、盤類はこれに準ずる) 用途: 電源線、接地線 電気式の調節器 (サーモ・ヒューミ等) 用電線 各種検出器 (温度・湿度等)、操作器 (バルブ・ダンパー等) における弱電信号、通信線を除く制御線
衛 生 器 具 設 備	1. 一般事項	型番変更等により参考型番が変更又は廃止されている場合、参考型番の同等品とする。 大便器・小便器には、標記板 (アクリル板に印刷可) を取付ける。一形式は (小便器一体型 ・ 小便器分離型) とする。 洗浄水量4リットル/回以下とする。 個別感知方式 (A C電源 ・ 乾電池) ・ 手動式 電源種別は A C電源 ・ 自己発電 ・ 乾電池 液体不自由着洗面器に設置する自動水栓に手動スイッチを、 設ける ・ 設けない 操作方式 ・ 電気開閉式 (・ センサー式 ・ タッチスイッチ) ・ 手動式 洗浄水加水方式は (・ 瞬間方式 ・ 貯湯方式) とし、付加機能は図示による。 標準図 (施工65) ・ 標準図 (施工66) ・ 水栓は節水コマ付きを採用する。 ・ 水栓ハンドルは極力レバ式を採用する。
	2. 小便器用節水装置	
給 水 設 備	1. 配管材料 重複して適用の場合の 使用区分は図示による	1) 一般配管用 (・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB-FVB) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ 架橋ポリエチレン管) 2) 土間配管用 (・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD-FVD) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ 架橋ポリエチレン管) 3) 地中配管用 (・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ 水道配水用ポリエチレン管 (・ 水道用ポリエチレン二層管)) 4) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。 電気伝導率、Mアルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、硫酸イオン、シリカ、蒸発残留物
	2. 弁類	1) 公営水道に直結する配管に使用するもの耐圧は、10Kとする。 2) 受水タンク以降の配管に使用するもの耐圧は、5Kとする。 3) 給水引込部の (・ 止水栓 ・ 弁類) は水道事業者指定品とする。 1) 親メーター 借 用 ・ 買取り (・ 直読 ・ 遠隔表示) 2) 子メーター 借 用 ・ 借 用 (・ 直読 ・ 遠隔表示) 現地表示式 (直読式) の表示機構は 湿式アナログ式 ・ 乾式デジタル式 遠隔表示式は (バルス式 ・ 電文式) 発信器を備える。 1) 親メーター用 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (機材57) 2) 子メーター用 標準図 (機材57) ・ 水道事業者の指定品 ・ 標準仕様書による ・ 水道事業者指定品 ・ 定流量弁を定水位調整弁の手に設置する。 遠断弁の駆動方式は (電気式 ・ 機械式) とする。 合成樹脂製 ・ ステンレス製 寸法 約70mm角長約1300mm ・ 図示による 寸法 全長約1300mm ・ 図示による 1) 屋外の水栓は ・ キーハンドル 2) 台所流し用水栓は泡沫式とする。 給水性用配管の接続口を (・ 設ける ・ 設けない) もとする。 2) 構式の場合は、連通管を設けるものとする。 別途工事 ・ 本工事 弁ボックス、散水栓ボックス等はコンクリート巻き仕上げとする。(但し舗装等の仕上げ部分は除く。) (施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。)
排 水 設 備	1. 配管材料 重複して適用の場合の 使用区分は図示による	1) 屋内汚水管 (・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) (第1樹まで含む) ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 (FS-VP) ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管) 2) 屋内雑排水管 (・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 (FS-VP) ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管) (第1樹まで含む) 3) 通気管 (・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 (FS-VP))
	2. ボックスのコンクリート巻き	

排 水 設 備	2. 排水金物	4) 屋外排水管 (・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) (車道部))
	3. 汚水、雑排水及び汚物用水中モーターポンプ	記号 COAD は排除口を兼用する排水金物を示す。 水中形三相誘導電動機は、(・ 乾式 ・ 油封式) とする。 電動機の極数は図示による。 着脱装置、ストレーナー及び水中ケーブルの長さは図示による。 別途工事 ・ 本工事 小径径網等はコンクリート巻き仕上げとする。(但し舗装等の仕上げ部分は除く。) (施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。)
給 湯 設 備	1. 配管材料 重複して適用の場合の 使用区分は図示による	1) ・ 保温付被覆鋼管 ・ 鋼管 (・ ステンレス鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管) 2) 湯沸器、給湯機廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 図面に特記なき場合は耐圧は、5Kとする。 ただし、公営水道に直結する部分及び特記部分は、10Kとする。 湯沸器の給排水管の隠れ箇所は保温 h・(イ) ・ を行う。
	2. 弁類	
消 火 設 備	1. 配管材料 重複して適用の場合の 使用区分は図示による	1) 屋内消火栓 一般配管用 ・ 配管用炭素鋼管 (白管) 地中配管用 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) ピット内 2) 連結送水管 一般配管用 ・ 圧力配管用炭素鋼管 (Sch40) 地中配管用 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (STPG370-VS) 3) 一般配管用 10K ・ 16K 1) 貯水タンクの保温 施工しない ・ 施工する 2) 充水タンクの保温 施工しない ・ 施工する 3) 消火配管の保温は次による。 (屋外露出、寒冷地は保温種別 e2・(ハ) ・ による) ・ 屋内消火栓 施工しない ・ 施工する ・ スプリンクラー 施工しない ・ 施工する ・ 連結送水管 施工しない ・ 施工する ・ 連結散水管 施工しない ・ 施工する 4) 屋内消火栓 広範囲型2号消火栓 ・ 2号消火栓 ・ 易操作1号消火栓 ・ 1号消火栓 開閉弁の材質は ・ 鋼鉄製 (要部青銅製) ・ ステンレス鋼製 箱の材質は 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製
	2. 消火栓弁の耐圧	
ガ ス 設 備	1. 都市ガス設備	ガス事業者の規定する供給約款等の定めによる。 2) 都市ガス ガス事業者の定めによる。 1) 液化石油ガス 一般配管用 ・ 配管用炭素鋼管 (白管) 地中埋設用 ・ ポリエチレン被覆鋼管 不要 要 (取付け位置は図示による。外部出力端子 (・ 不要) 警報器から制御盤、遠断弁までの電線管は別途工事とする。 ・ 10kg ・ 20kg ・ 50kg 本 借 用 ・ 買取り ・ 縦型 ・ 横型 最大充てん量 ____ kg ・ 借 用 買取り 1) 親メーターはガス供給事業者より借 用、子メーターは買取りとする。 2) 子メーター計量方式 (・ 直読 ・ 遠隔表示) 施工方法は標準図 (施工73) の (a) ・ (b) ・ (c) 施工方法は標準図 (施工74) の (a) ・ (b)
	2. 配管材料 重複して適用の場合の 使用区分は図示による	
浄 化 槽 設 備	1. 処理種別及び方式	・ 小規模合併処理 (・ 拒体流動生物濾過方式 ・ 嫌気分離接触床方式) ・ 合併処理 (・) 図示による。
	2. その他	
雨 水 利 用 設 備	1. システム構成その他	図示による。 1) 一般配管用 ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) 2) 土間配管用 ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) 3) 地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP) 図面に特記なき場合は耐圧は、5Kとする。 1) 親メーター用 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (機材57) 2) 子メーター用 標準図 (機材57) ・ 水道事業者の指定品 ・ 標準仕様書による ・ 水道事業者指定品 ・ 定流量弁を定水位調整弁の手に設置する。 遠断弁の駆動方式は (電気式 ・ 機械式) とする。 合成樹脂製 ・ ステンレス製 寸法 約70mm角長約1300mm ・ 図示による 寸法 全長約1300mm ・ 図示による 1) 屋外の水栓は ・ キーハンドル 2) 台所流し用水栓は泡沫式とする。 給水性用配管の接続口を (・ 設ける ・ 設けない) もとする。 2) 構式の場合は、連通管を設けるものとする。 別途工事 ・ 本工事 弁ボックス、散水栓ボックス等はコンクリート巻き仕上げとする。(但し舗装等の仕上げ部分は除く。) (施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。)
	2. 配管材料	
冷 媒 の 回 収 方 法 に 関 し	1. 処理種別及び方式	図示による。 1) 親メーター用 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (機材57) 2) 子メーター用 標準図 (機材57) ・ 水道事業者の指定品 ・ 標準仕様書による ・ 水道事業者指定品 ・ 定流量弁を定水位調整弁の手に設置する。 遠断弁の駆動方式は (電気式 ・ 機械式) とする。 合成樹脂製 ・ ステンレス製 寸法 約70mm角長約1300mm ・ 図示による 寸法 全長約1300mm ・ 図示による 1) 屋外の水栓は ・ キーハンドル 2) 台所流し用水栓は泡沫式とする。 給水性用配管の接続口を (・ 設ける ・ 設けない) もとする。 2) 構式の場合は、連通管を設けるものとする。 別途工事 ・ 本工事 弁ボックス、散水栓ボックス等はコンクリート巻き仕上げとする。(但し舗装等の仕上げ部分は除く。) (施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。)
	2. その他	

石綿含有設備資材の処理について

石綿を含有する設備資材の撤去方法

1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。
撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告を行う。
2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考とし、監督職員に計画書を提出し承諾を得ること。
(1) ダクトフランジ部
ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。
1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を実施する。
2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。
3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。
(2) たわみ継手フランジ部
たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。
1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を実施する。
2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。
3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。
(3) 配管フランジ部
配管フランジ部におけるガスケット撤去は、原則として切断による方法とする。
1) 配管の切断は、フランジ部分にからない箇所において行う。
(4) 成形保温材付き配管の曲線部
成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。
1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。
2) ビニルシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。
3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。

石綿含有設備資材の処理方法 (撤出費・運搬費・処分費は別途)

- (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い監督職員へ計画書を提出し承諾を得る。
- (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外撤出適切処理とする。
- (3) 構外撤出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。
- (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。

ダクト・たわみ継手フランジ部撤去要領図 S=N S

成形保温材付き配管撤去要領図 S=N S

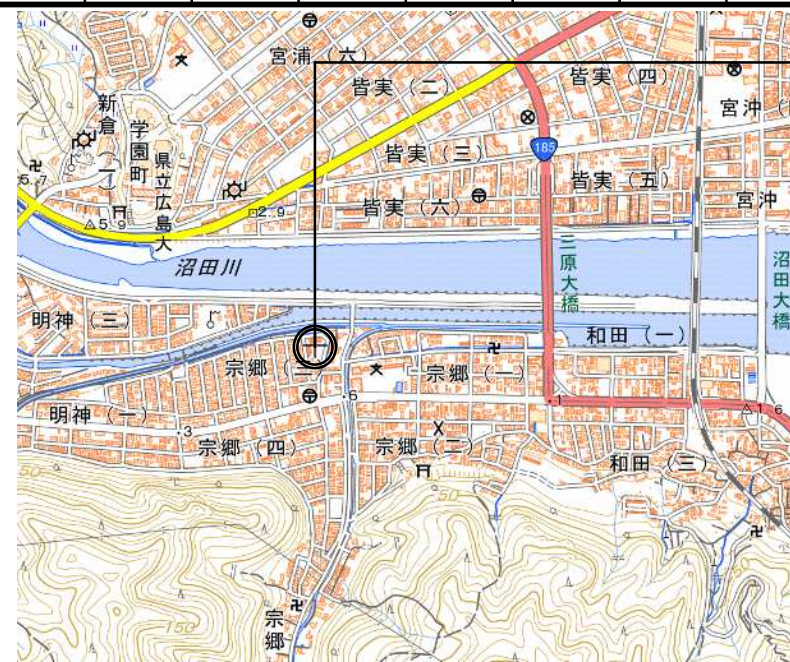
建築物解体工事 (機械設備の部)

工 事 概 要 (解体工事の部)

1. 工 事 内 容 (解体工事の部)
- 1) 特記仕様書 (機械設備の部) ・ 2. 建物概要に記載された取り壊し建物等の撤去を行う。
2) 上記撤去範囲部分は、地中埋設部分を含めて全て撤去する。
アスファルト舗装及びコンクリート舗装の路盤撤去、埋め戻し・整地は別途建築工事とする。
3) 本工事による撤去機器、配管及び樹類は、場内の指定場所に集積する。(図面は参考とする)
(1) 建物については、
重機作業に影響のある以下の機器を、建築工事の重機作業に先行して撤去する。
図示された機器のうち、太線またはハッチング等により明示されたもの。
(コンクリート基礎の撤去は建築に含む。)
人体及び地球環境に影響を及ぼす冷媒等の回収・破壊処理を行う。
フロンガスは「冷媒の回収方法について」による。
熱湯の残液はタンク及び配管内を含み回収し、適切に処理するものとし、(本工事 ・ 別途工事) とする。
(2) その他の機器及び配管・ダクト類について、処理に関する記載のない事項は、全て重機による取り壊しとする。
(3) 屋外埋設機器及び配管・樹類については全て撤去する。
図示された樹類のうち、量水器樹、弁樹、散水栓BOX、ため樹、インパット樹は、
建築工事の重機作業の後に機械設備にて撤去する。
配管およびプラスチック類は建築工事の重機作業に含む。
(4) 給水、排水、ガス設備については指定工事店により、閉栓工事を行う。
4) 撤去する配管、ダクト (付属品含む) の保温材の分離は原則として中間処理にて行う。
5) 浄化槽内の汚泥汲取、清掃、消毒を施工した後、撤去する。
(浄化槽内の汚泥汲取、清掃、消毒は施設管理者側で実施し本工事では実施しない)

工 事 仕 様 (解体工事の部)

1. 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁管理課の「建築物解体工事共通仕様書 (令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、特記仕様書 (機械設備工事の部) による。



工事場所：三原市宗郷3丁目5番1号

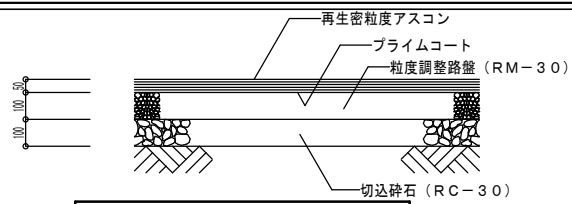
附近見取図

出典：国土地理院

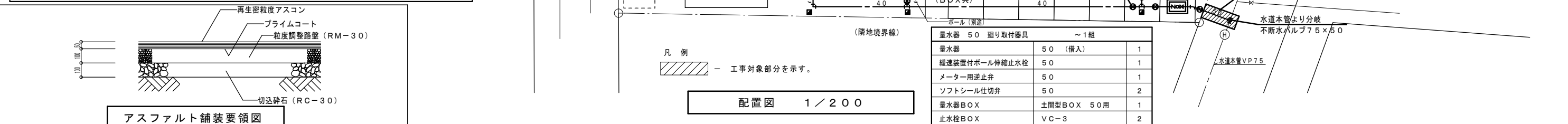
管種凡例	記号	名称	仕様	規格	
給水管	---	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)	JWWA K 116	
		但し、土間コンクリート埋設部は、硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) とする			
		給水管 (屋外地中)	(40A以下) 水道用ポリエチレン二層管 (PP)	JIS K 6762	
排水	---	排水	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	
		但し、調理室高温排水は配管用炭素鋼管 (白) JIS G-3452 とする			
通気	---	通気	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	
		屋外排水	硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	JIS K 6741	
給湯	---	給湯	配管用ステンレス鋼管	JIS G 3459	
		給湯	配管用炭素鋼管 (SGP-白)	JIS G 3452	
ガス	---	ガス	土間埋設部は、ポリエチレン被服鋼管	JIS G 3469 とする	
		ガス	土中部は、ガス用ポリエチレン管 (PE)	JIS K 6774 とする	
既設管	---	既設管			
放棄配管	---	放棄配管			
撤去配管	---	撤去配管			
地中埋設標	●	地中埋設標	ピン製 (鉄製)	(舗装部)	
		地中埋設標	埋設標示柱 (コンクリート製)	(その他)	
はつり補修箇所	---	はつり補修箇所	アスファルト舗装 (カッター切り共)		

- 注) ・建築設備の耐震対策は、建築設備耐震設計施工指針による。
- ・給水、排水その他の設備配管は「建築基準法施工令第129条の2の4」及び「告示1422号」に準拠して施工する。
 - ・水栓の開閉部に錆じ水の逆流防止のための措置 (水栓とあふれ面の吐水口空間を確保する、逆止弁を設置する等)
 - ・既設配管撤去後に不要となる配管貫通穴のモルタル穴埋め補修は本工事とする。
 - ・工事の施工に伴い既設部分を汚染または損傷した場合は、既成にない補修する。
 - ・改修に伴い既設配管等は再度現地測定調査の上決定し施工の事。

(注記) 度重なる改修工事を行っており、図中表記のない配管・配線が多数存在すると思われる事から、施工の際は現場調査を詳細に行い、監督員と協議の上、施工すること。
また工事完了時に完成図面作成の際は、既設設備で確認された設備内容を適切に完成図面に表記すること。



アスファルト舗装要領図



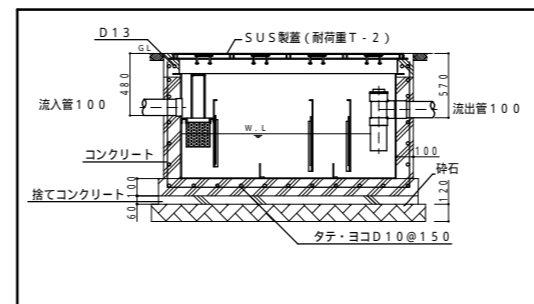
凡例
 工事対象部分を示す。

配置図 1/200

量水器 50 廻り取付器具 ~1組		
量水器	50 (槽入)	1
緩速装置付ボール伸縮止水栓	50	1
メーター用逆止弁	50	1
ソフトシール仕切弁	50	2
量水器BOX	土間型BOX 50用	1
止水栓BOX	VC-3	2

機 器 表							
記 号	名 称	仕 様	電 源			台 数	設 置 場 所
			φ	V	kW		
WHG-1	ガス給湯器	型 式：屋外壁掛形 32号 潜熱回収型	1	100	0.256	1	屋 外（調理室用）
		仕 様：給湯専用タイプ 都市ガス用					
		付属品：配管カバー，リモコン（ケーブル15m付）					
		逆止弁付ボールバルブ20，SUSフレキ20×300L×2， GC-20，金属フレキ20 その他付属品一式					
WHG-2	ガス給湯器	型 式：屋外壁掛形 16号 潜熱回収型	1	100	0.13	1	屋外（幼児用シャワー用）
		仕 様：給湯専用タイプ 都市ガス用					
		付属品：配管カバー，リモコン（ケーブル5m付）					
		逆止弁付ボールバルブ20，SUSフレキ20×300L×2， GC-20，金属フレキ20 その他付属品一式					
WHE-1	電気温水器	型 式：貯湯式電気温水器（台下設置，飲用）				2	1階 教員室・調乳室
		仕 様：貯湯量12L	1	100	1.1		
		付属品：減圧弁，逃し弁内蔵，膨張水排出装置，止水栓， 連結管，排水ホッパーホース，耐震用脚					
		その他標準付属品一式共					
GT-1	グリーストラップ	型 式：FRP製 ，パイプ流入式（地中埋設型），T-2				1	屋外
		許容流入流量：50L/min ，流入管底：480H					
		付属品：SUS蓋，SUSバスケット					

注）・電気温水器WH-1転倒防止対策は、建設省告示第1388号（最終改正：国土交通省告示第1447号）の仕様規定にて固定すること。



グリーストラップ補強要領図



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)

図面名
衛生設備 改修後 機器表

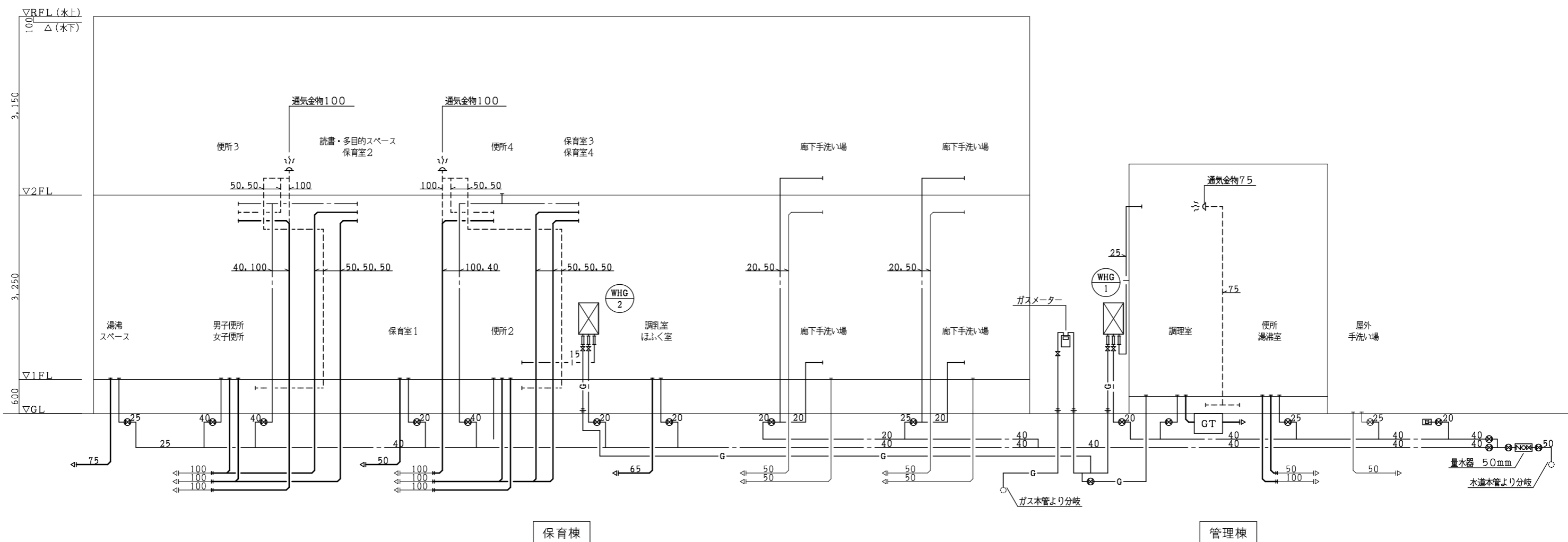
A2版 100%
A3版 71%

縮尺

-


図面No

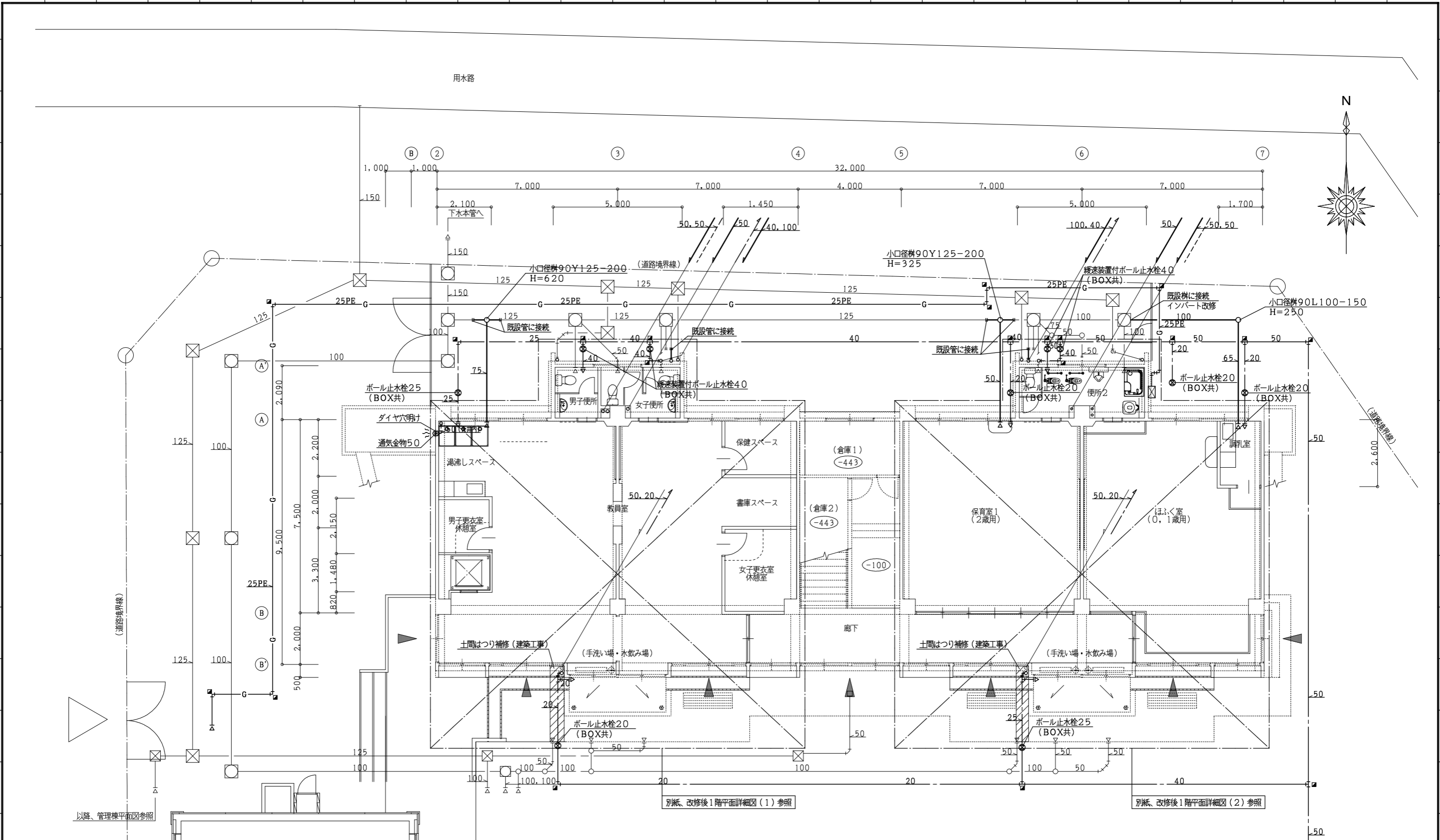
P - 04



改修後 系統図

設計に緑を

記事	 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)	A2版 100% A3版 71%	図面No P - 06
				図面名 衛生設備 改修後 系統図	縮尺		

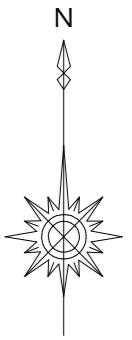
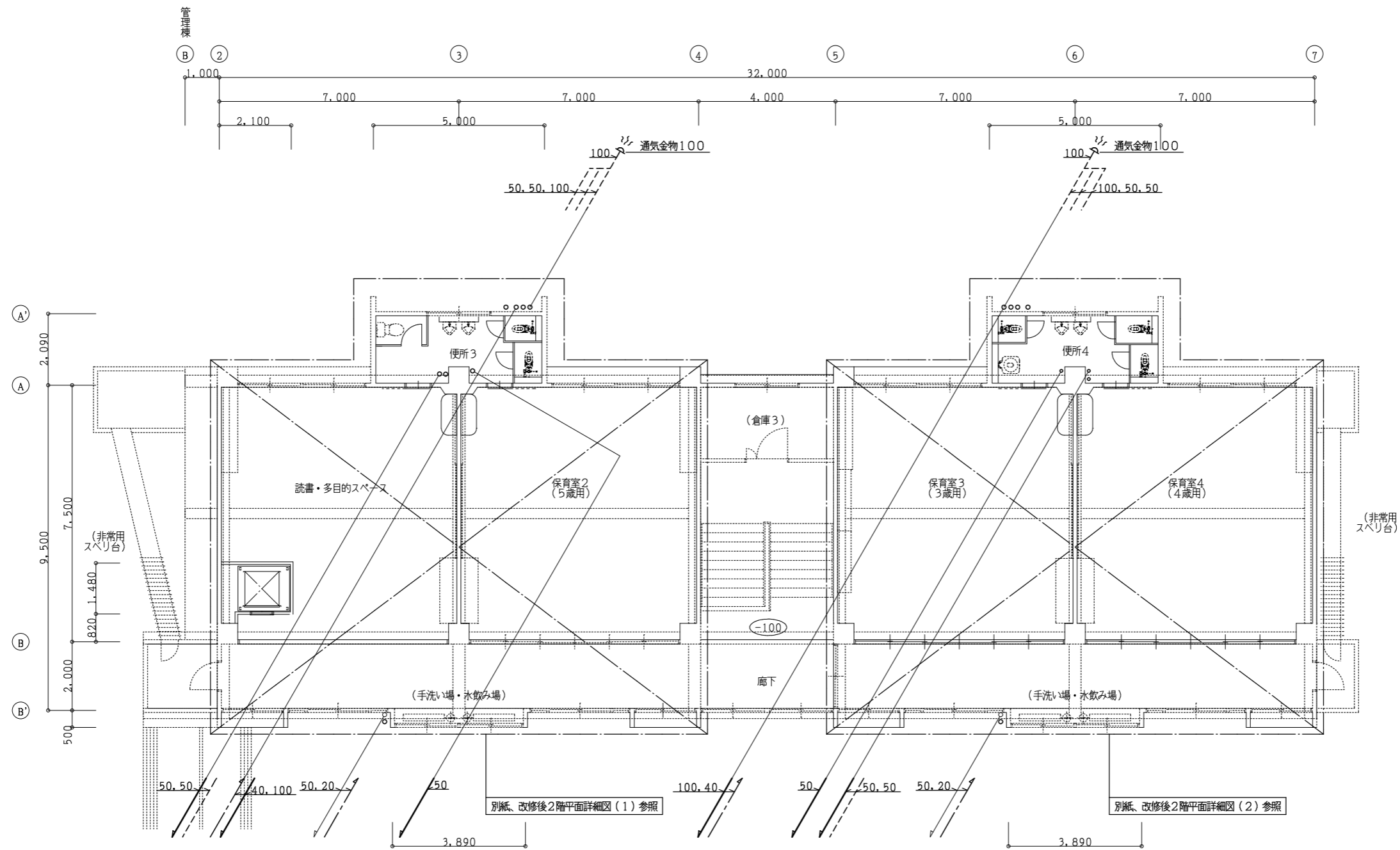


保育棟
改修後 1階平面図 1/100

記事	株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)	A2版 100% A3版 71%	図面No
					図面名 衛生設備 改修後 1階平面図 (保育棟)	縮尺	P - 07

設計に緑を

1/100



保育棟
改修後 2階平面図 1/100



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)

図面名

衛生設備 改修後 2階平面図 (保育棟)

A2版 100%

A3版 71%

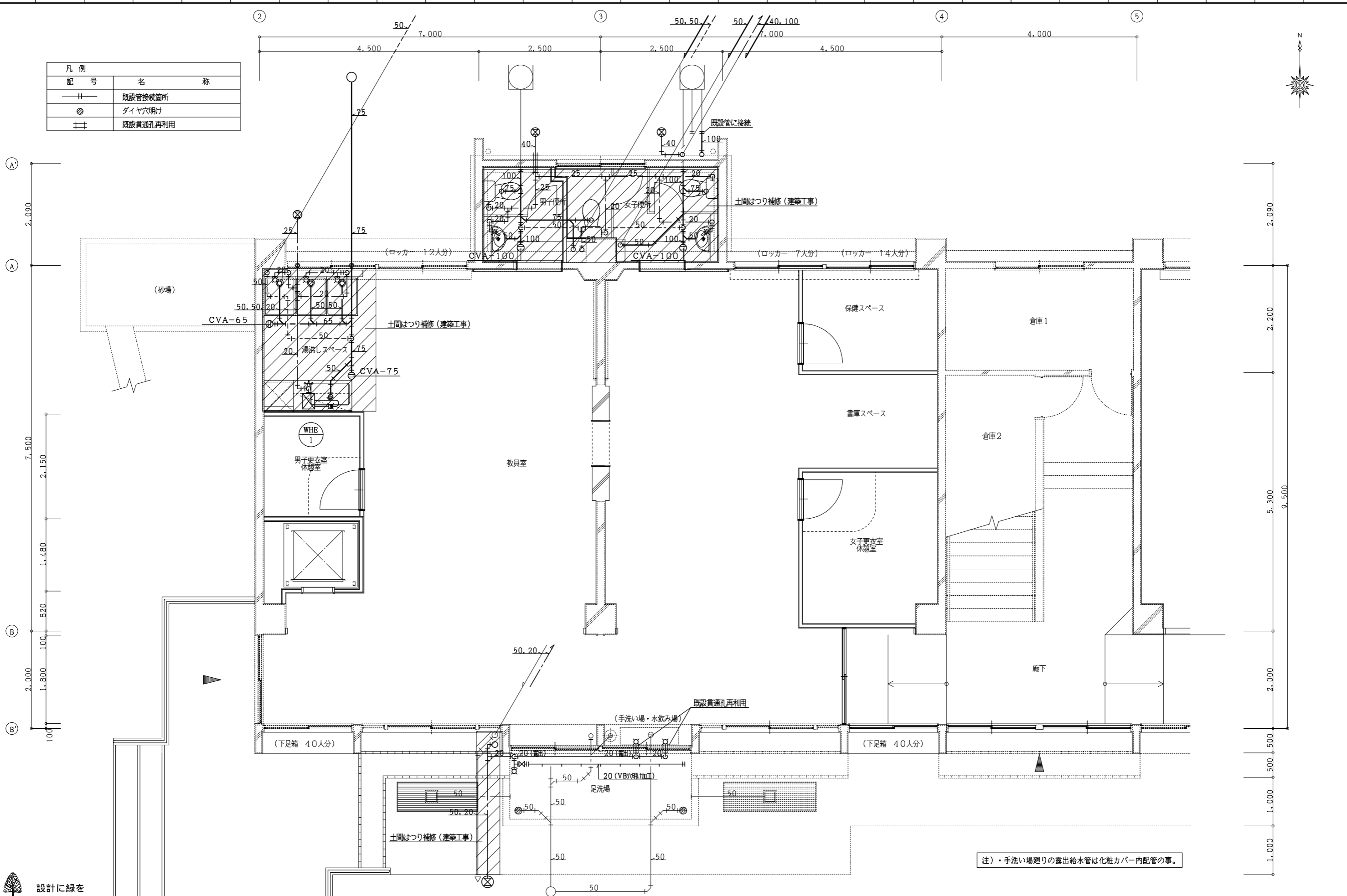
縮尺

1/100

図面No

P - 08

凡例	
記号	名称
—H—	既設管接続箇所
⊗	ダイヤ穴明け
≡	既設貫通孔再利用

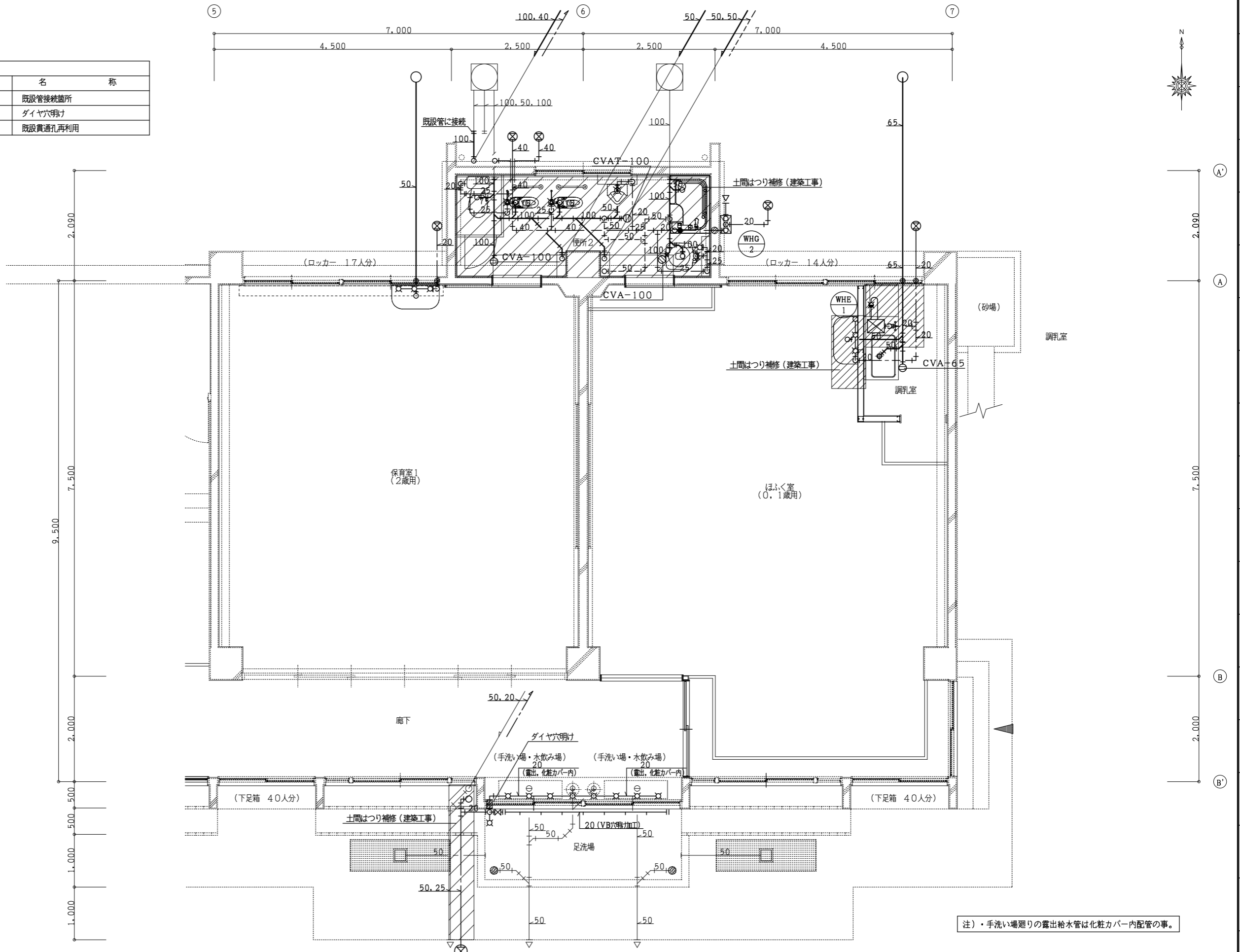


注)・手洗い場廻りの露出給水管は化粧カバー内配管の事。

設計に緑を

記事	株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)	A2版 100% A3版 71%	図面No
					図面名 衛生設備 改修後 1階平面詳細図(1)(保育棟)	縮尺	P - 09 1/50

凡例	
記号	名称
— —	既設管接続箇所
⊗	ダイヤ穴明け
≡≡	既設貫通孔再利用



注)・手洗い場廻りの露出給水管は化粧カバー内配管の事。

設計に緑を

記事	

株式会社 **車田建築設計事務所**
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

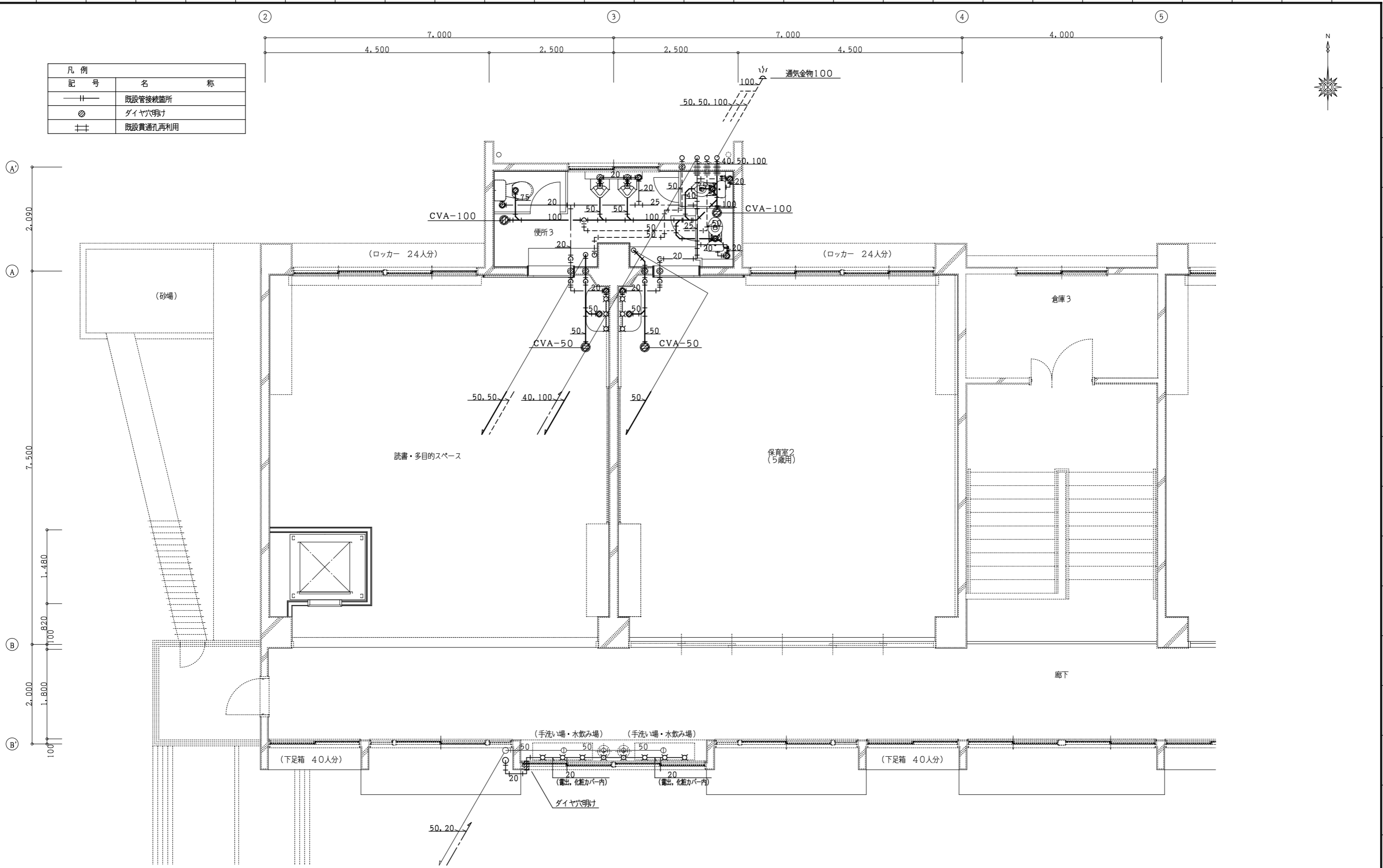
設計年月日

工事名
 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)
 図面名
 衛生設備 改修後 1階平面詳細図(2) (保育棟)

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/50


図面No
 P - 10

凡例	
記号	名称
—H—	既設管接続箇所
⊙	ダイヤ穴明け
≡≡	既設貫通孔再利用

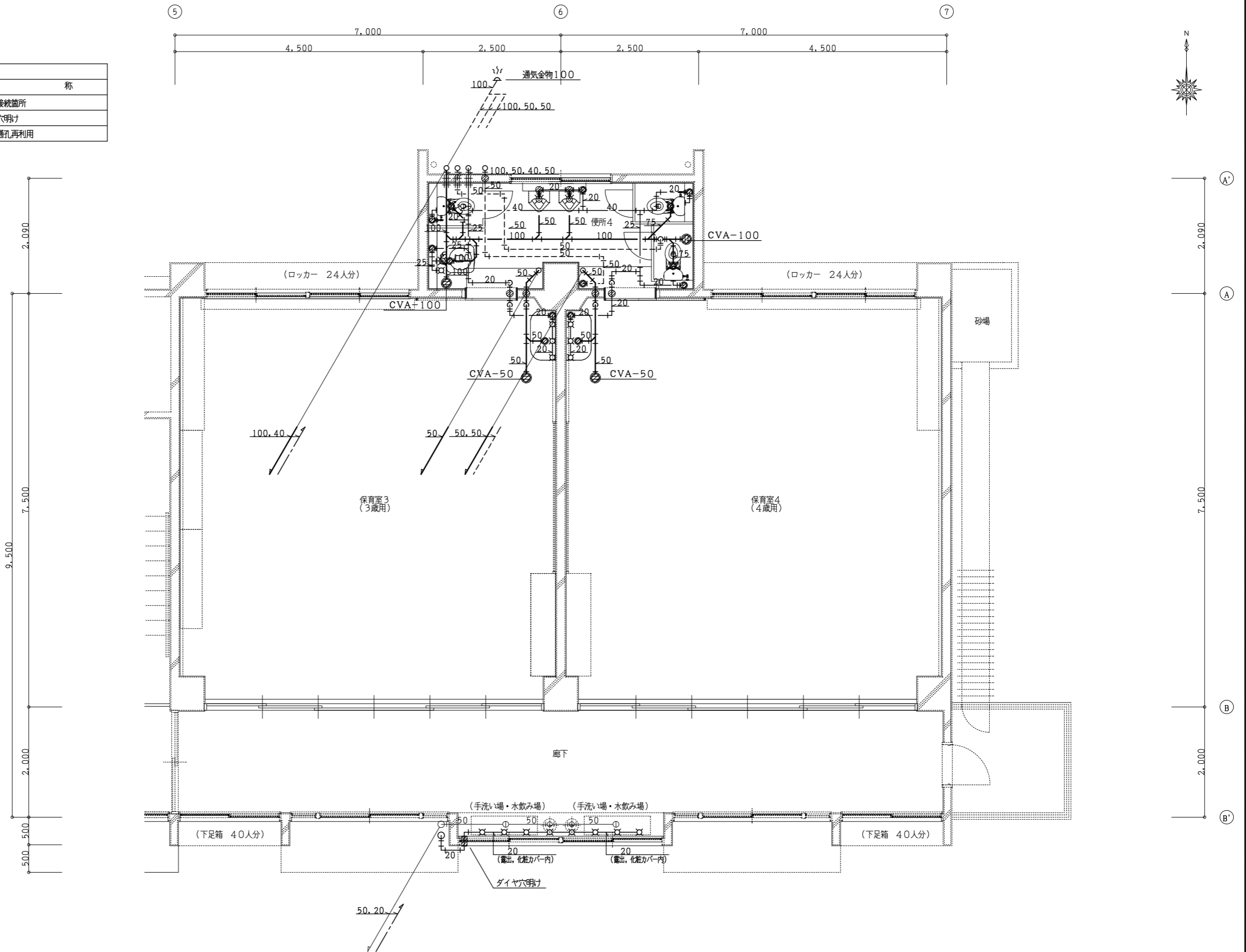


注)・手洗い場廻りの露出給水管は化粧カバー内配管の事。

設計に緑を

記事	 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号	管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛	意匠設計者	設計年月日	工事名 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)	A2版 100% A3版 71%	図面No P - 11
					図面名 衛生設備 改修後 2階平面詳細図(1)(保育棟)	縮尺 1/50	

凡例	
記号	名称
— —	既設管接続箇所
⊙	ダイヤ穴明け
≡≡	既設貫通孔再利用



注)・手洗い場廻りの露出給水管は化粧カバー内配管の事。



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

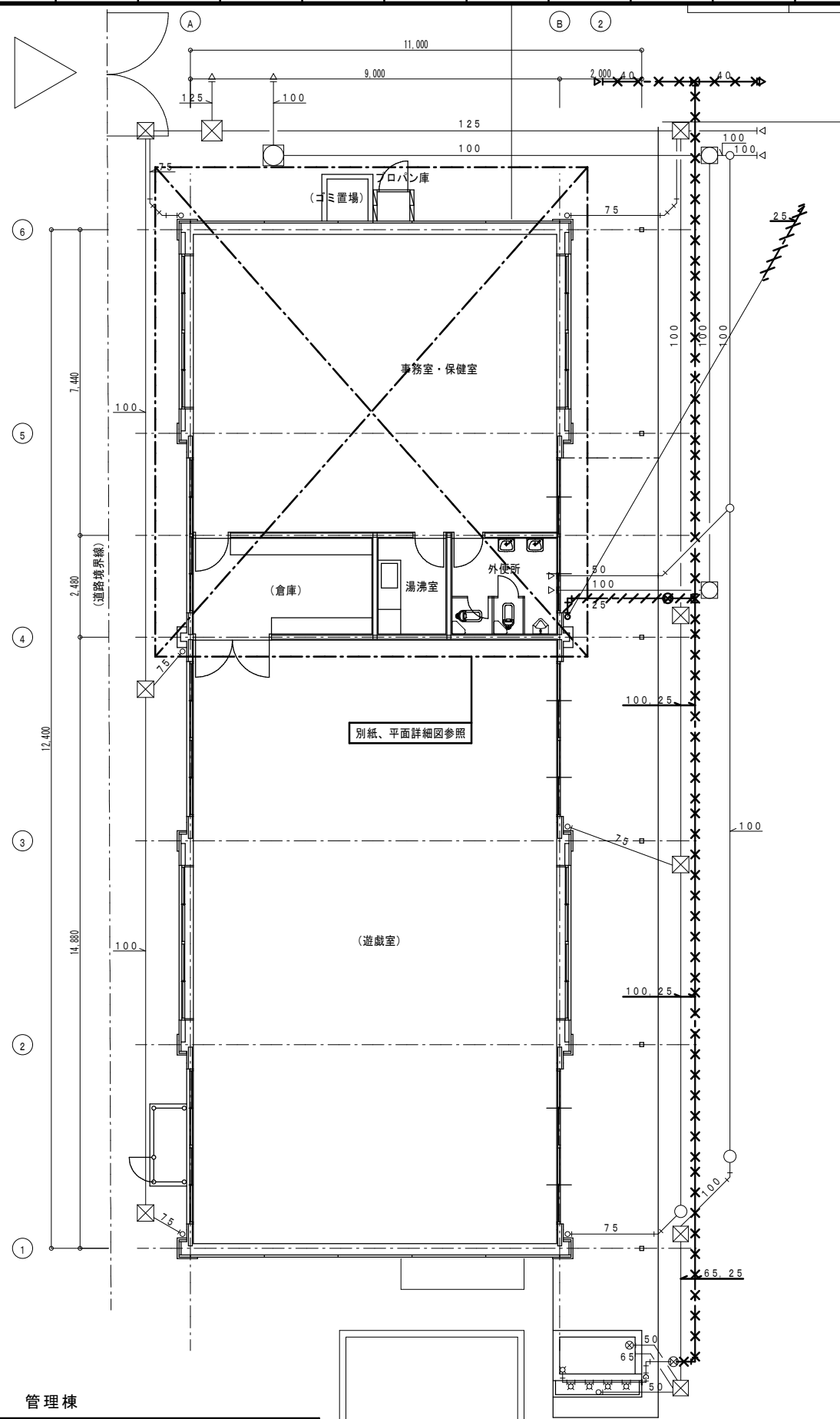
設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)

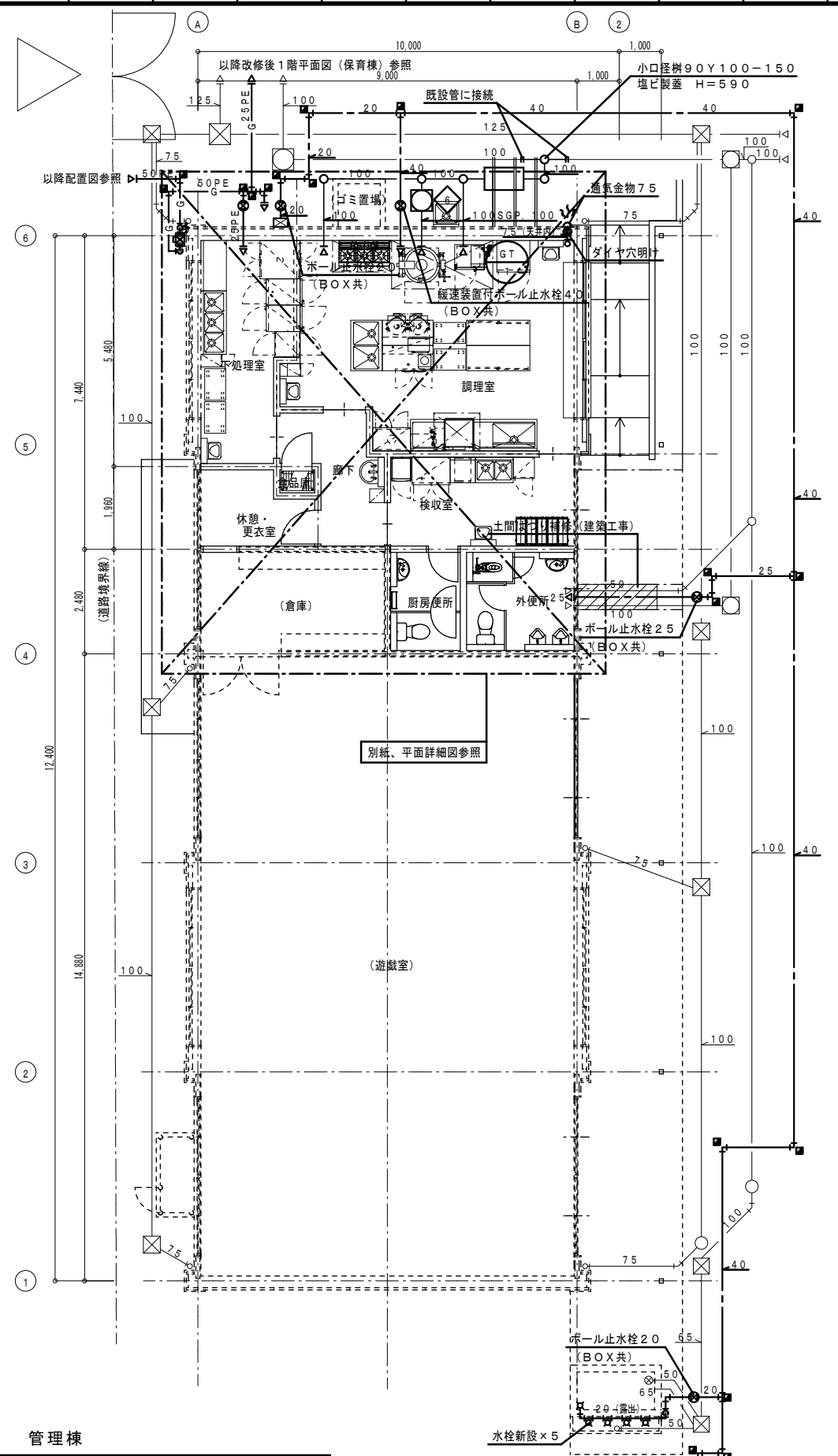
図面名
衛生設備 改修後 2階平面詳細図(2) (保育棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/50

図面No
P - 12



管理棟
改修前1階平面図 1/100



管理棟
改修後1階平面図 1/100

設計に緑を

記事	



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

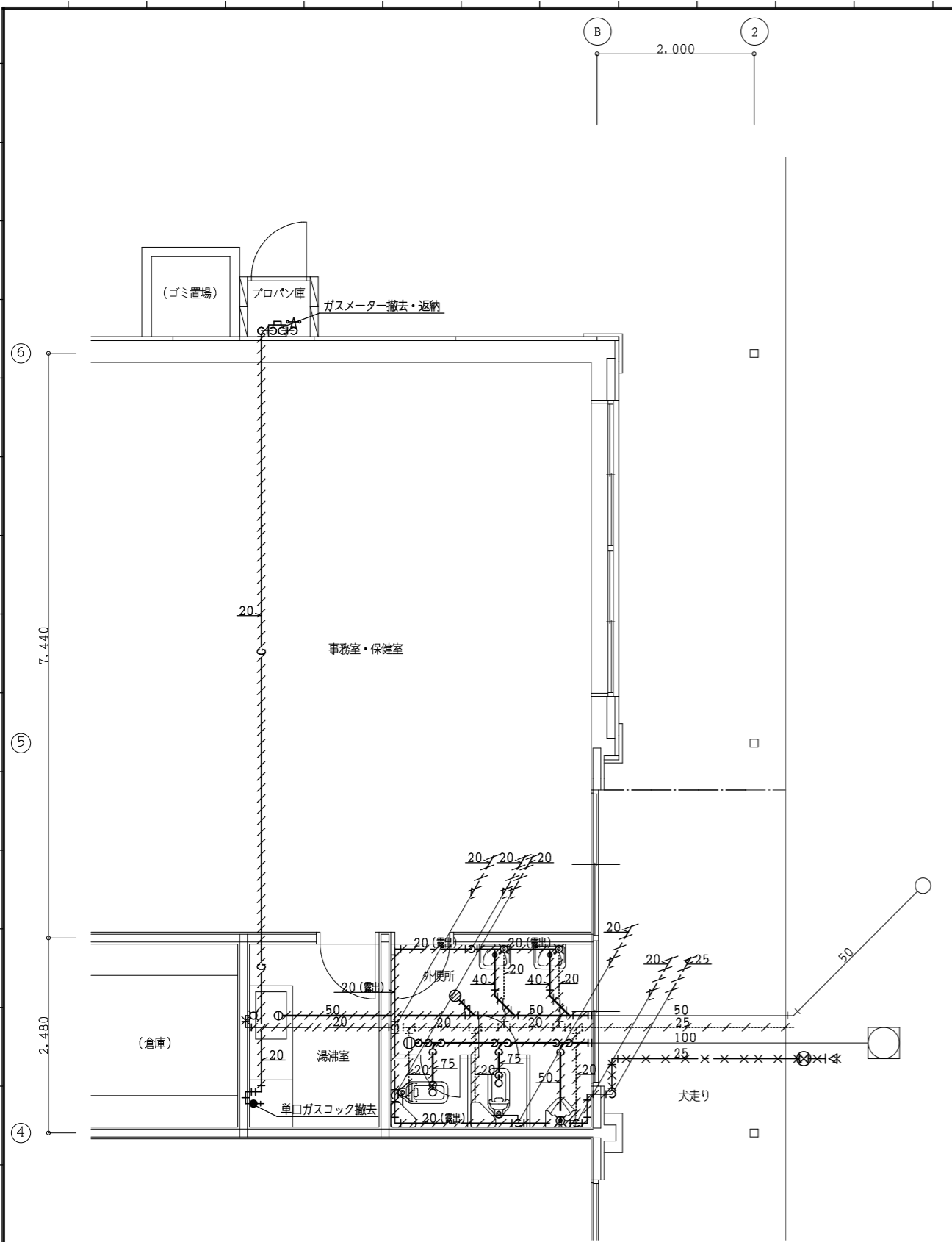
工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)

図面名
衛生設備 改修前後 平面図 (管理棟)

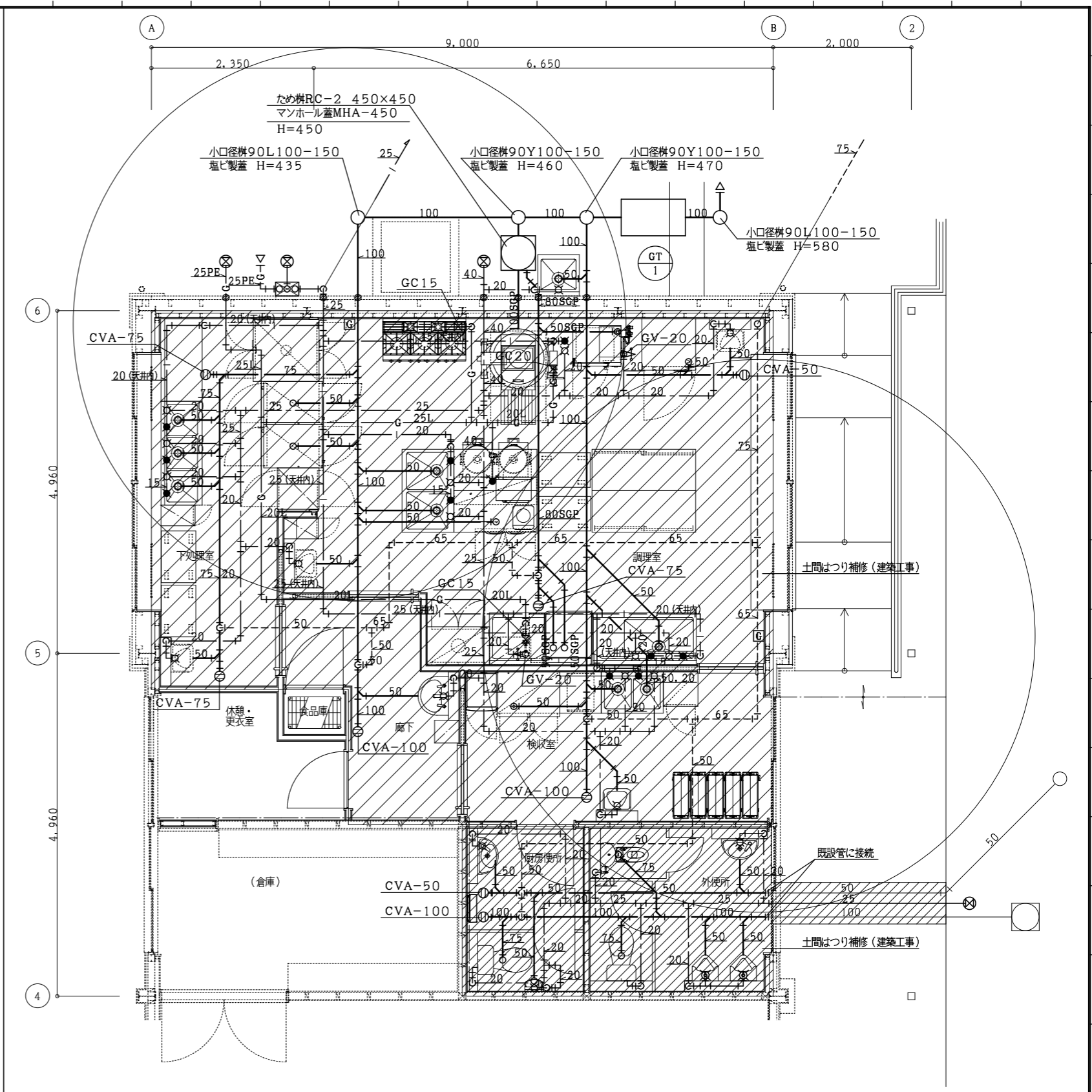
A2版 100%
A3版 71%

縮尺
1/100

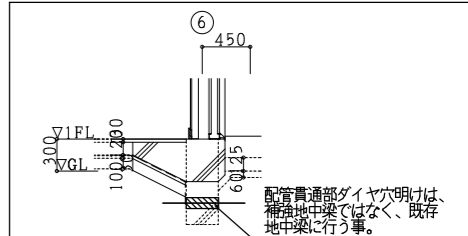
図面No
P-13



管理棟 ※土間はつり補修は建築工事
改修前 平面詳細図 1/50



管理棟 ※土間はつり補修は建築工事
改修後 平面詳細図 1/50



設計に緑を

記事	

株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

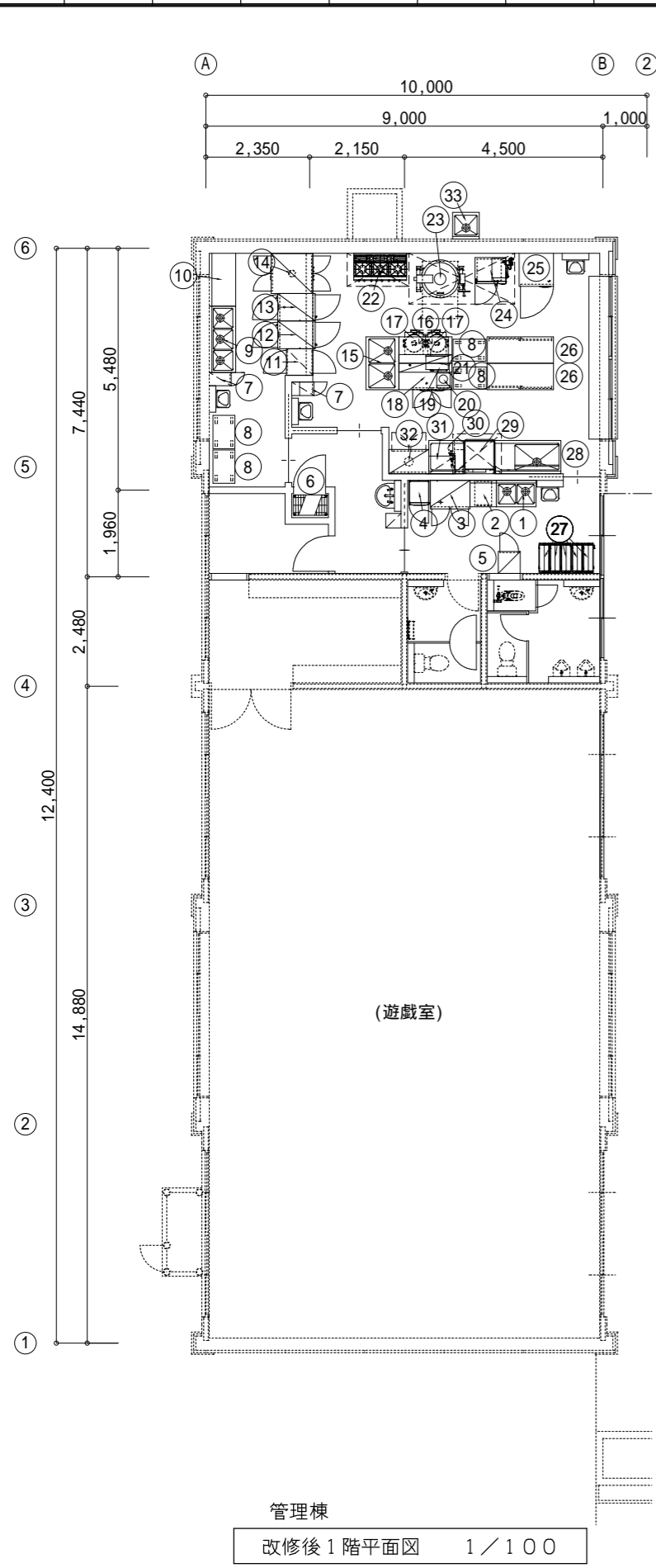
管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)
図面名
衛生設備 改修前後 平面詳細図(管理棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/50
図面No
P-14



管理棟
改修後1階平面図 1/100

厨房設備器具明細表

No	品名	参考型式	規格寸法			台数	配管接続口径(A)			ガス(LPG) 口径 kW	電気(60Hz)kW			蒸気			冷却水			備考	
			W	D	H		給水	給湯	排水		単相100V	単相200V	三相200V	供給	戻り	kg/h	供給	戻り	l/min		
1	二槽シンク	NS2-96B	900	600	850	1	15x2	15x2	40x2												
2	引出付テーブル	NT-66B1D	600	600	850	1															
3	冷凍冷蔵庫	HRF-90AFT-1	900	650	1910	1			間接40		0.388										冷凍:272L 冷蔵:272L
4	検食用冷凍スッパ	VF-K120X	460	585	1110	1					0.13										冷凍:117L
5	掃除用具入れ		500	500	1800	1															
6	ラック	MS760-19	758	460	1892	1															
7	包丁まな板殺菌庫	USC-1	300	500	1600	2					0.48										包丁8本 まな板4枚 乾燥機能付
8	移動台		750	500	850	4															
9	三槽シンク	NS3-156B	1500	600	850	1	15x3	15x3	40x3												
10	作業台	NT-126B	1200	600	850	1															
11	バスル戸棚		600	600	1910	1															
12	バスル冷蔵庫	HF-63CA3-2D2D-RR	625	850	1910	1			間接40				0.424								冷凍:529L
13	バスル冷蔵庫	HR-63CA-2G2G-RR	625	850	1910	1			間接40		0.376										冷蔵:529L
14	器具消毒保管機	ISC-W20JW-EF	900	950	1880	1								7.95							ウォーム機能・自己診断機能付 両面式
15	二槽シンク		1200	750	850	1	15x2	15x2	40x2												
16	作業台		1200	600	850	1															炊飯カト2台付
17	ガス炊飯器	RR-300C	492	423	426	2			9.5ミ	5.54											炊飯量:2.0~6.0L
18	コールドテーブル冷蔵庫	RT-120SNG-1-ML	1200	600	850	1			間接40		0.328										冷蔵:245L
19	上棚		1200	400		1															両面 自立型
20	IH調理器	KZ-PH34	304	345	54	1					1.4										
21	電子レンジ	NE-711GV	510	360	306	1					1.26										
22	ガステーブル	XY-12605T	1200	600	850	1			20	48.8											G
23	ガス回転釜	DGK-30J-D	1256	860	1720	1	15	15	グレーチング	20	29.1										G
24	スチームコンベクションオーブン	CS13A-E5	700	590	1495	1	15		高温間接40				5.5								G
25	プラスチック	HRC-5B	780	750	850	1			間接40		0.401										満水量:100L ドロロック付 2/3扉ロック 5段 軟水器付 架台(B仕様)付 1/1扉ロック 深さ65mm 5枚収納
26	戸棚付作業台	HTC-156	1500	600	850	2															
27	ステンス折畳カート	ESW-K1	650	230	1070	5															
28	ソルトテーブル		1500	750	850	1	15x2	15x2	40												
29	食器洗浄機	ND-8TG	940	750	1610	1		20	高温25 高温50	15	17.4			1.9							H
30	クリーンテーブル		800	750	850	1															
31	ラックシェルフ		600	400		1															
32	消毒保管機	ISC-S10JW-EF	900	550	1880	1								5.2							
33	一槽シンク		600	600	850	1	15	15	40												
...総使用量...											106.38	5.243	0.0	20.974							

注:上記接続工事並びに消費量は、各器具に於ける1台を示す

設計に緑を

器 具 表 (撤 去)																		
器 具 名	器 具 仕 様	合 計	保 育 棟								管 理 棟				備 考			
			1 階				2 階											
			便所1	便所2	湯沸室	西側手洗い	東側手洗い	便所3	便所4	西側手洗い	東側手洗い	外便所	湯沸室				屋外	
和風大便器	ロータンク、紙巻器共	10	1	3					2	2				2				
洋風大便器	ロータンク、紙巻器共	5		1					2	2								
小便器 (床置)	FV	11	1	3					3	3				1				
洗面器	単水栓	3	1											2				
自在水栓		2			1									1				
横水栓		45	2	3		3	8		3	3	8	7					8	
シャワー水栓		1		1														
ガス給湯器	20号	1															1	
5号ガス湯沸器		1			1													
ガスメーター	返納	1															1	
双口ガスコック		1			1													
単口ガスコック		1												1				



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)

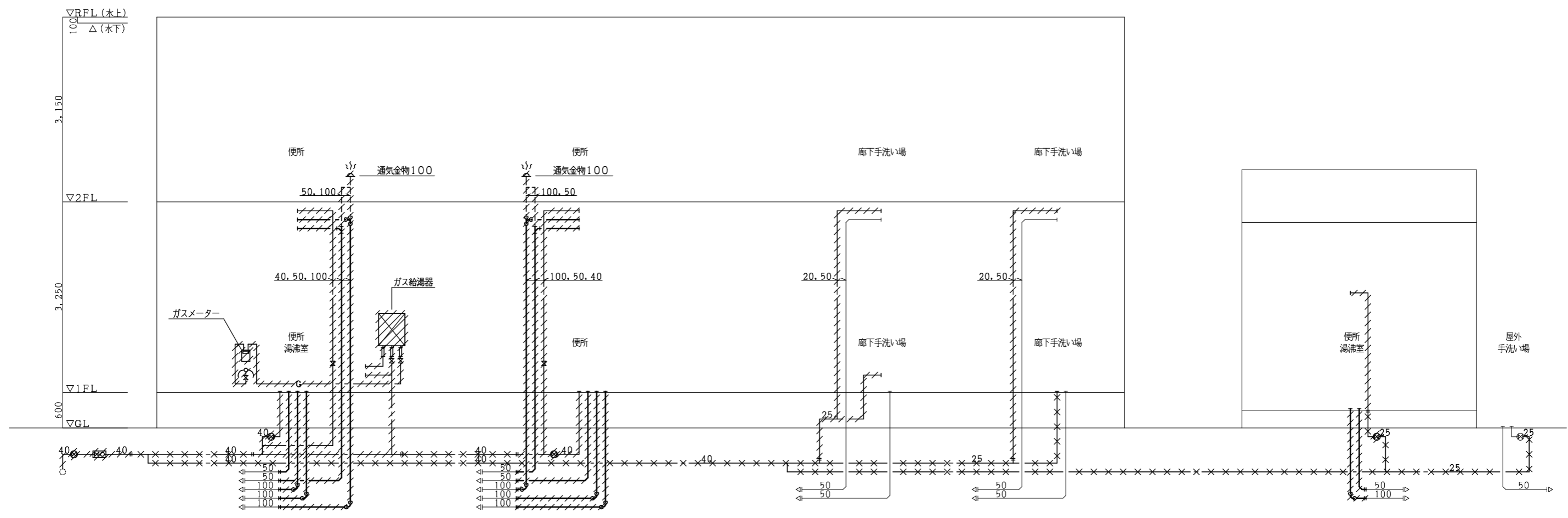
図面名
衛生設備 改修前 器具表

A2版 100%
A3版 71%

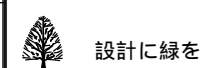
縮尺
-

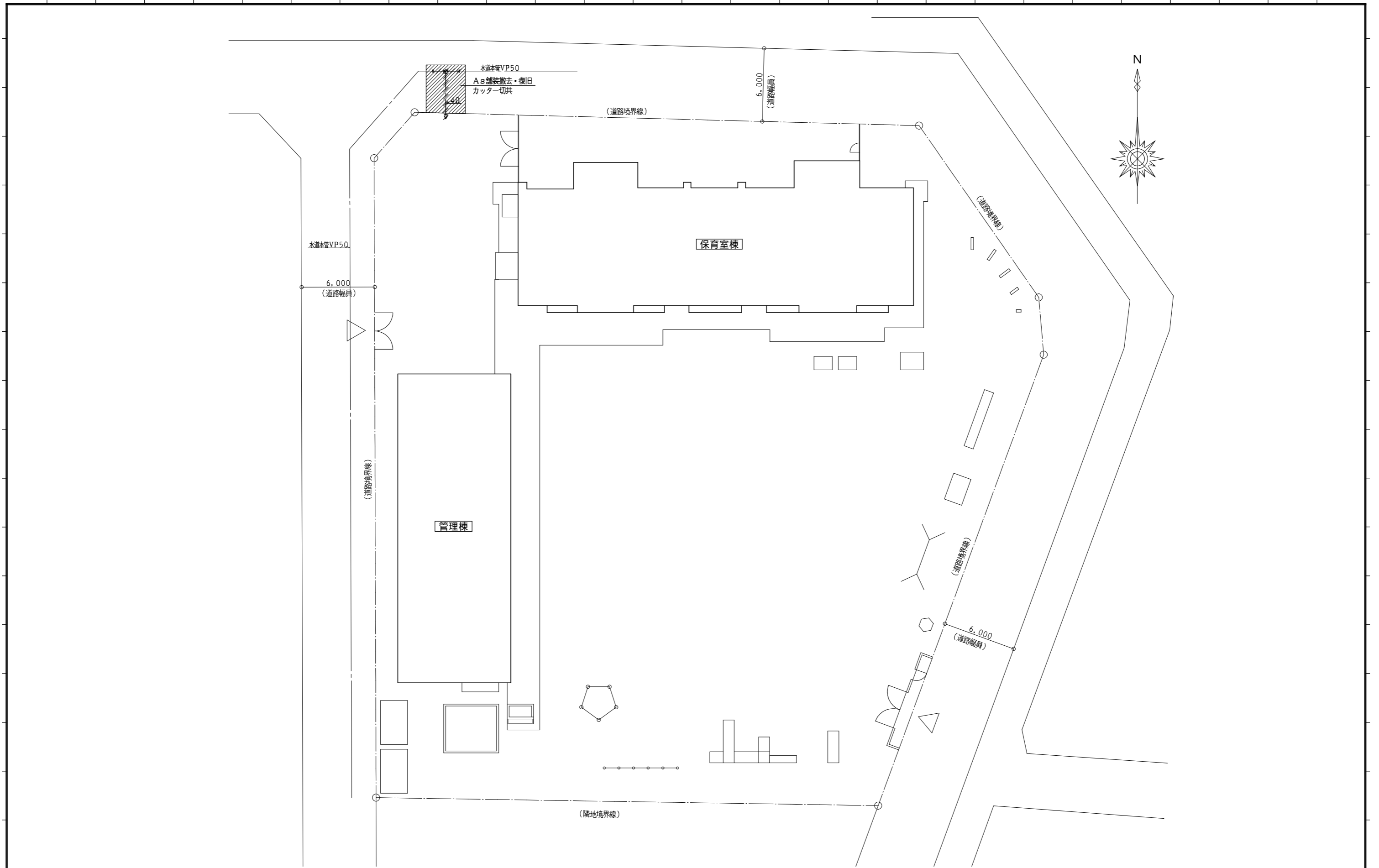
図面No

P-16



改修前 系統図





設計に緑を

記事



株式会社 **車田建築設計事務所**
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
 (仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)

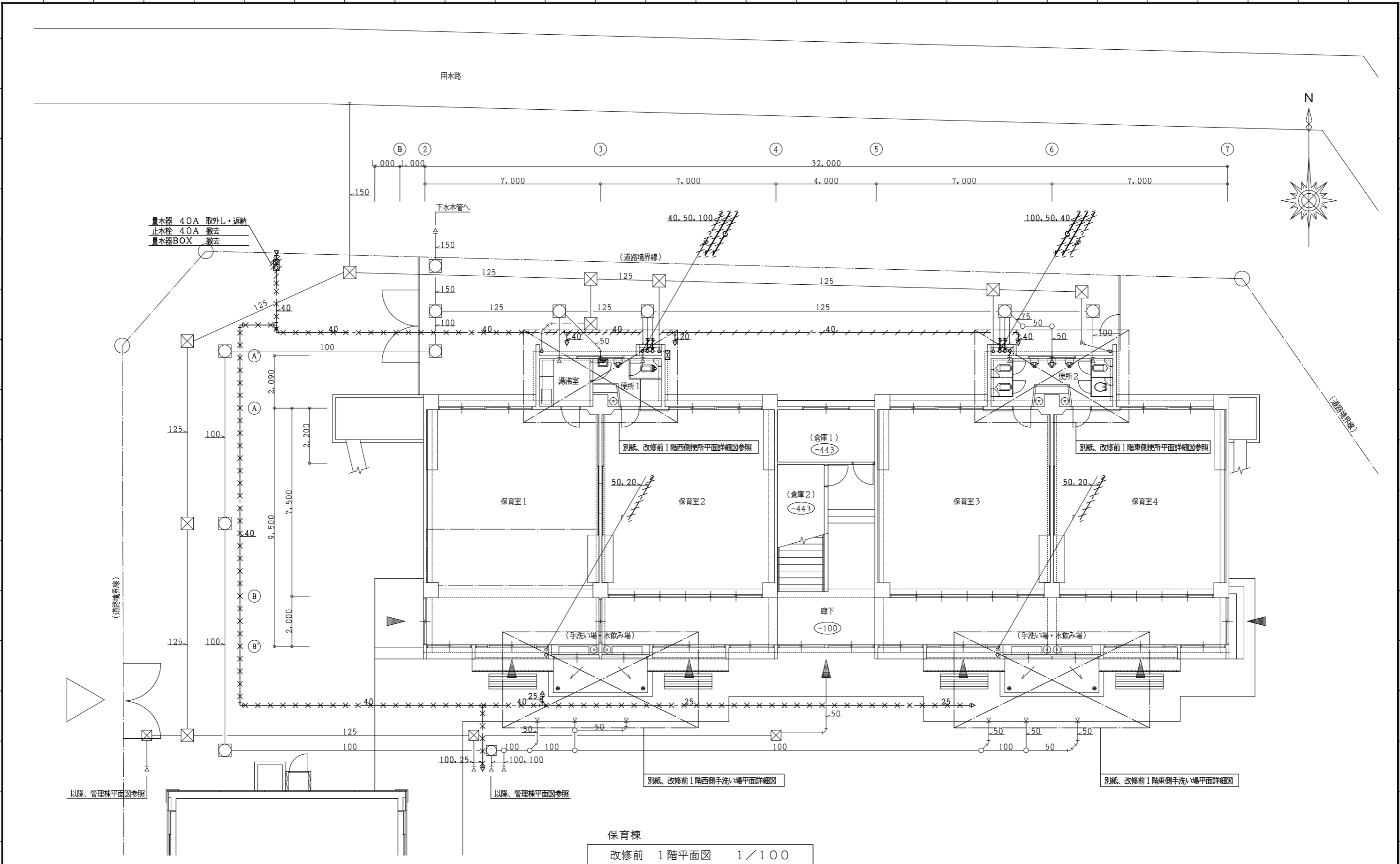
A2版 100%
 A3版 71%

図面No

図面名
 衛生設備 改修前 配置図

縮尺
 1/200

P - 18



保育棟
改修前 1階平面図 1/100

設計に緑を

記事	

株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

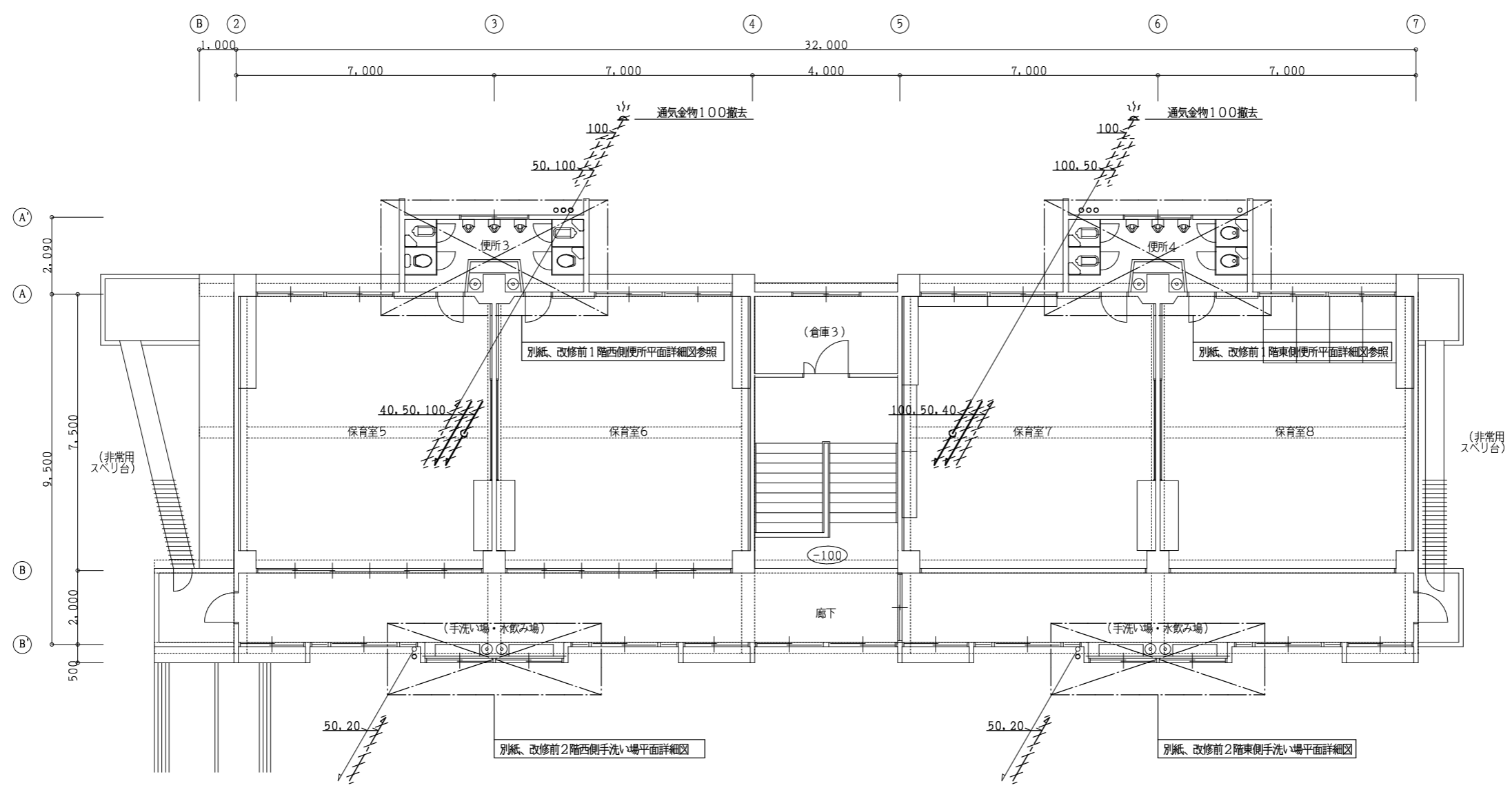
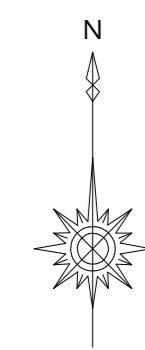
意匠設計者

設計年月日

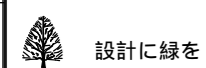
工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)
図面名
衛生設備 改修前 1階平面図 (保育棟)

A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/100

図面No
P - 19



保育棟
改修前 2階平面図 1/100



記事	

株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

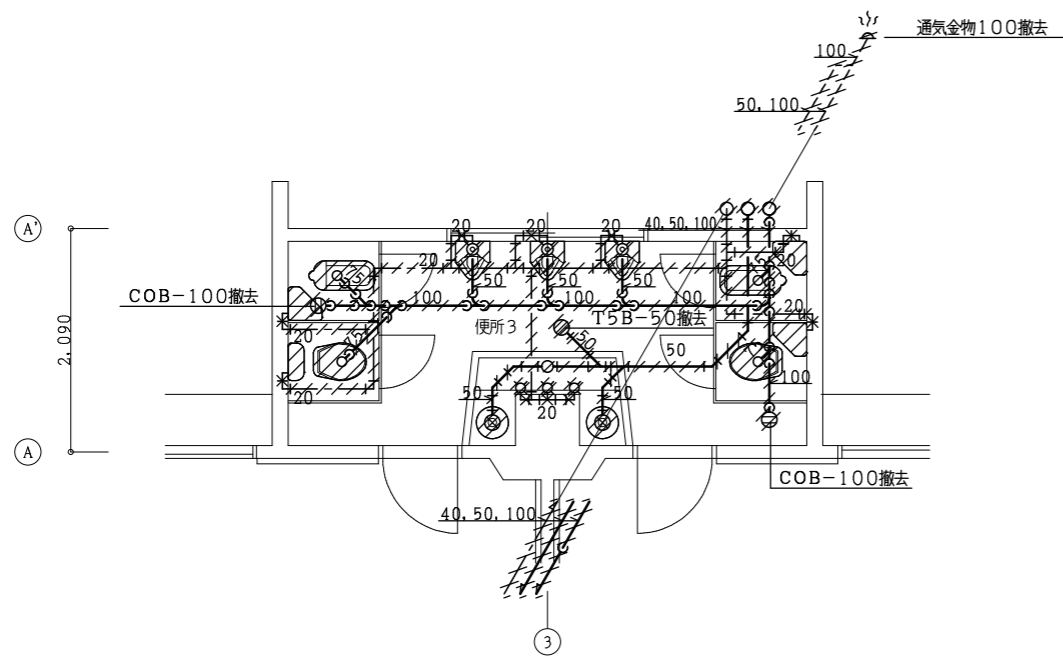
管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

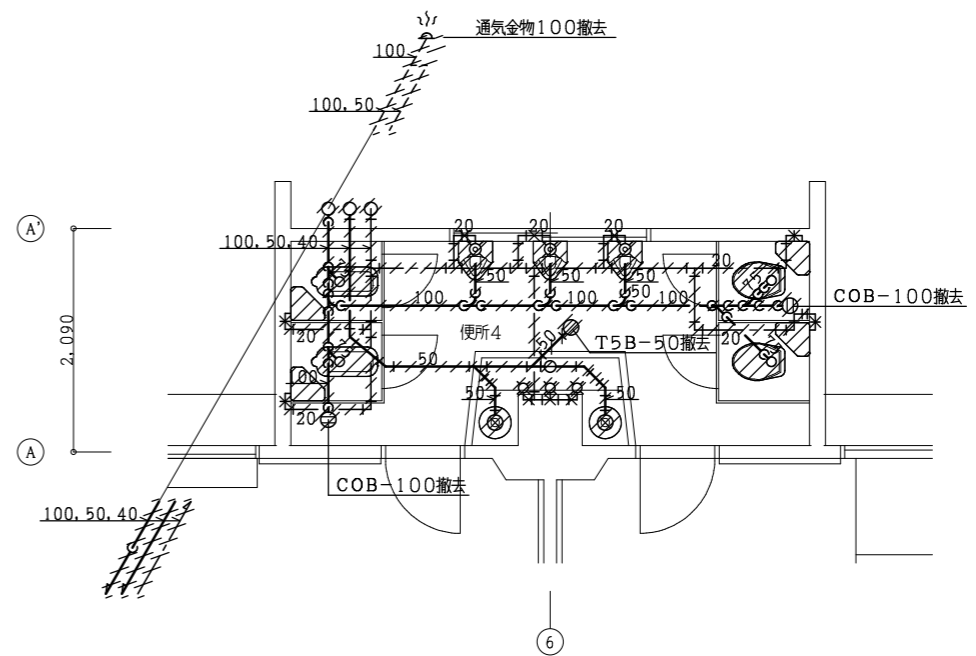
設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)
図面名
衛生設備 改修前 2階平面図 (保育棟)

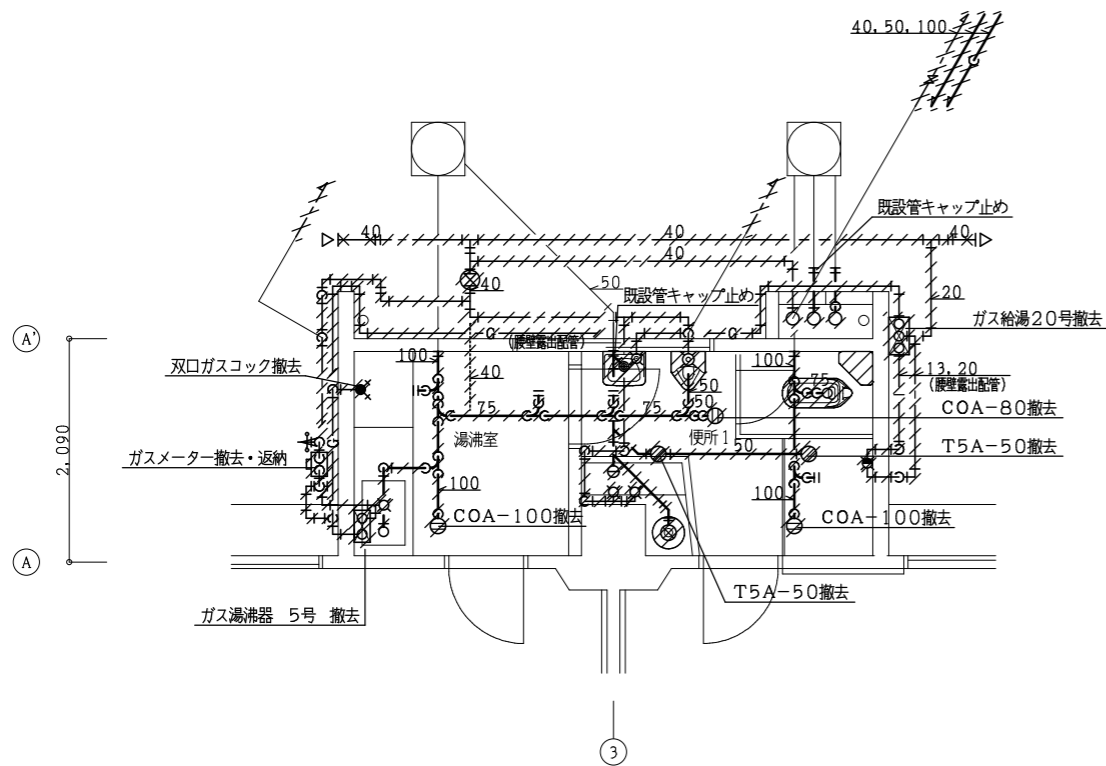
A2版 100%
A3版 71%
縮尺
1/100
図面No
P-20



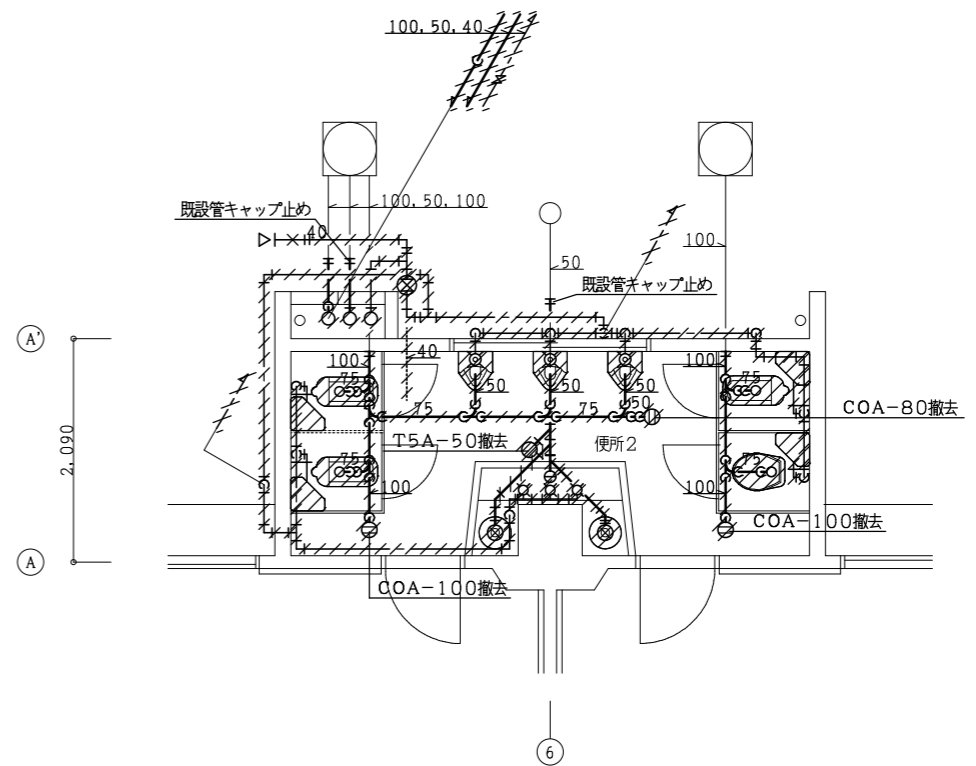
保育棟
改修前 2階西側便所平面詳細図 1/50



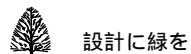
保育棟
改修前 2階東側便所平面詳細図 1/50



保育棟
改修前 1階西側便所平面詳細図 1/50



保育棟
改修前 1階東側便所平面詳細図 1/50



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

工事名
(仮称) 田野浦認定こども園改修工事(給排水衛生設備工事)

図面名

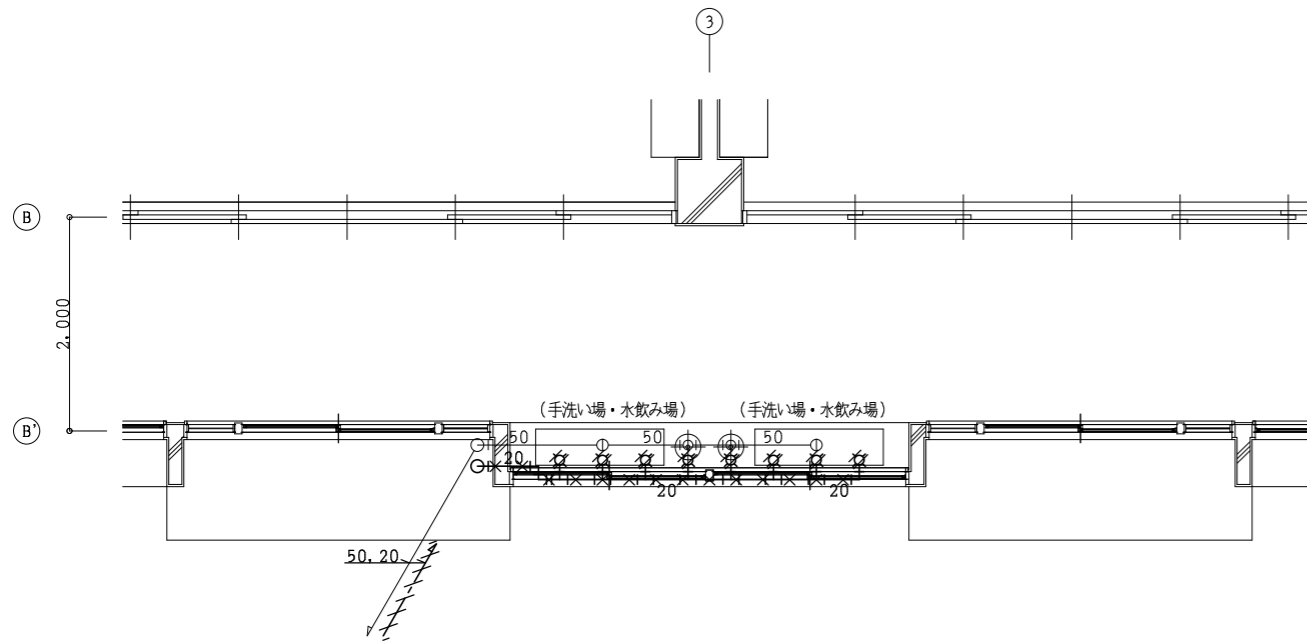
衛生設備 改修前 便所平面詳細図(保育棟)

A2版 100%
A3版 71%

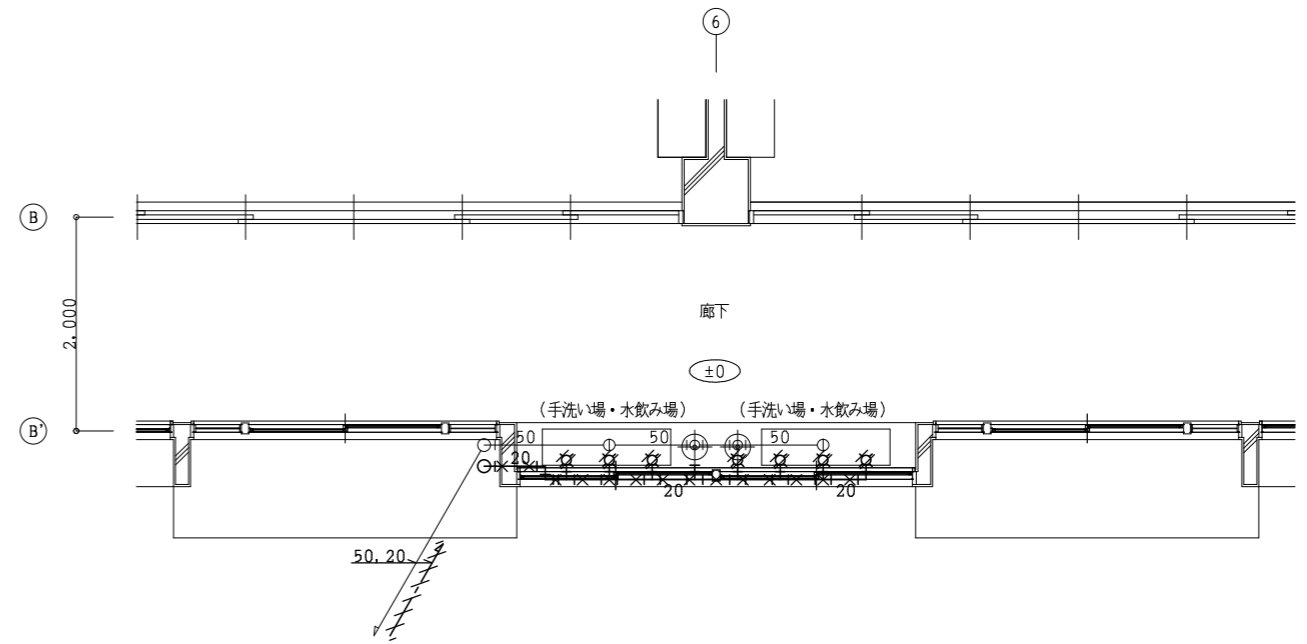
縮尺
1/50

図面No

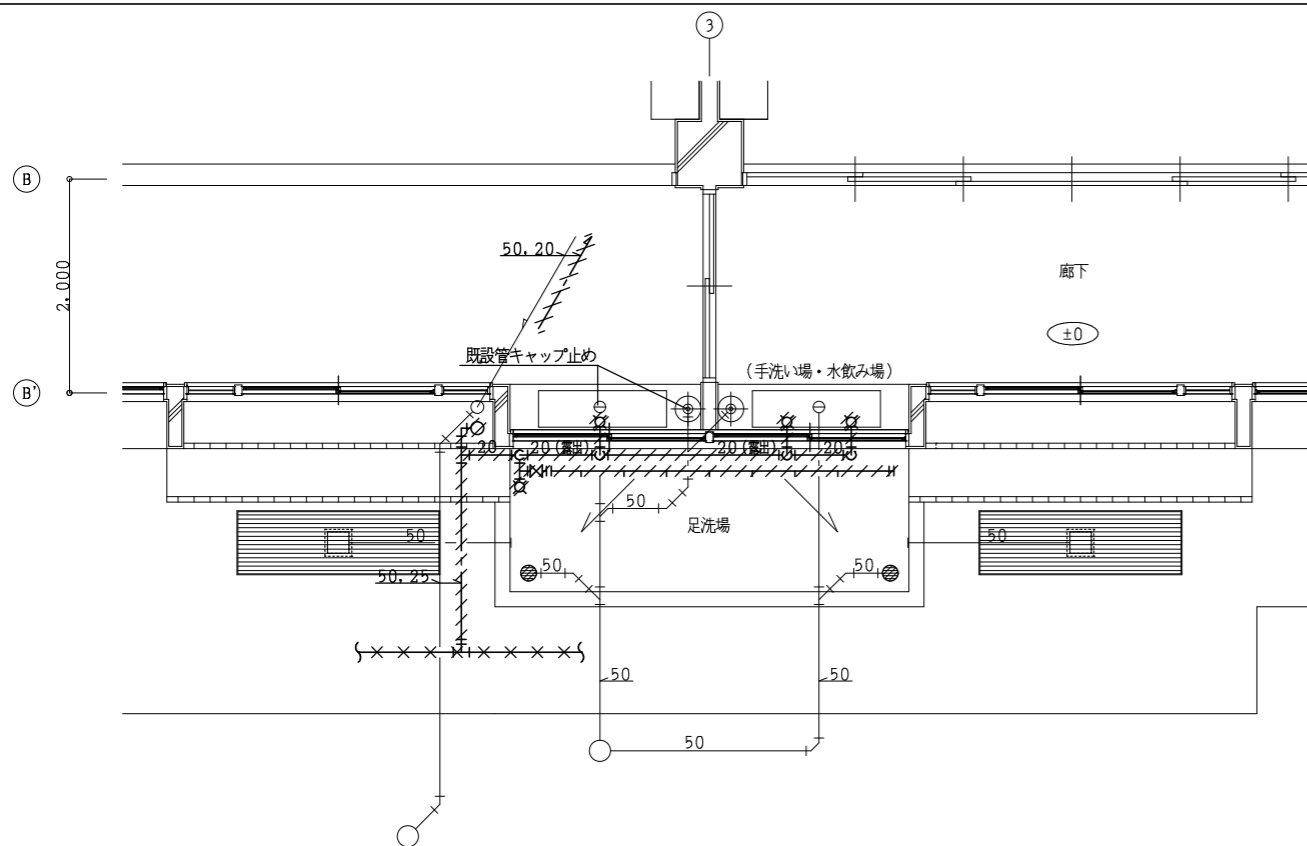
P - 21



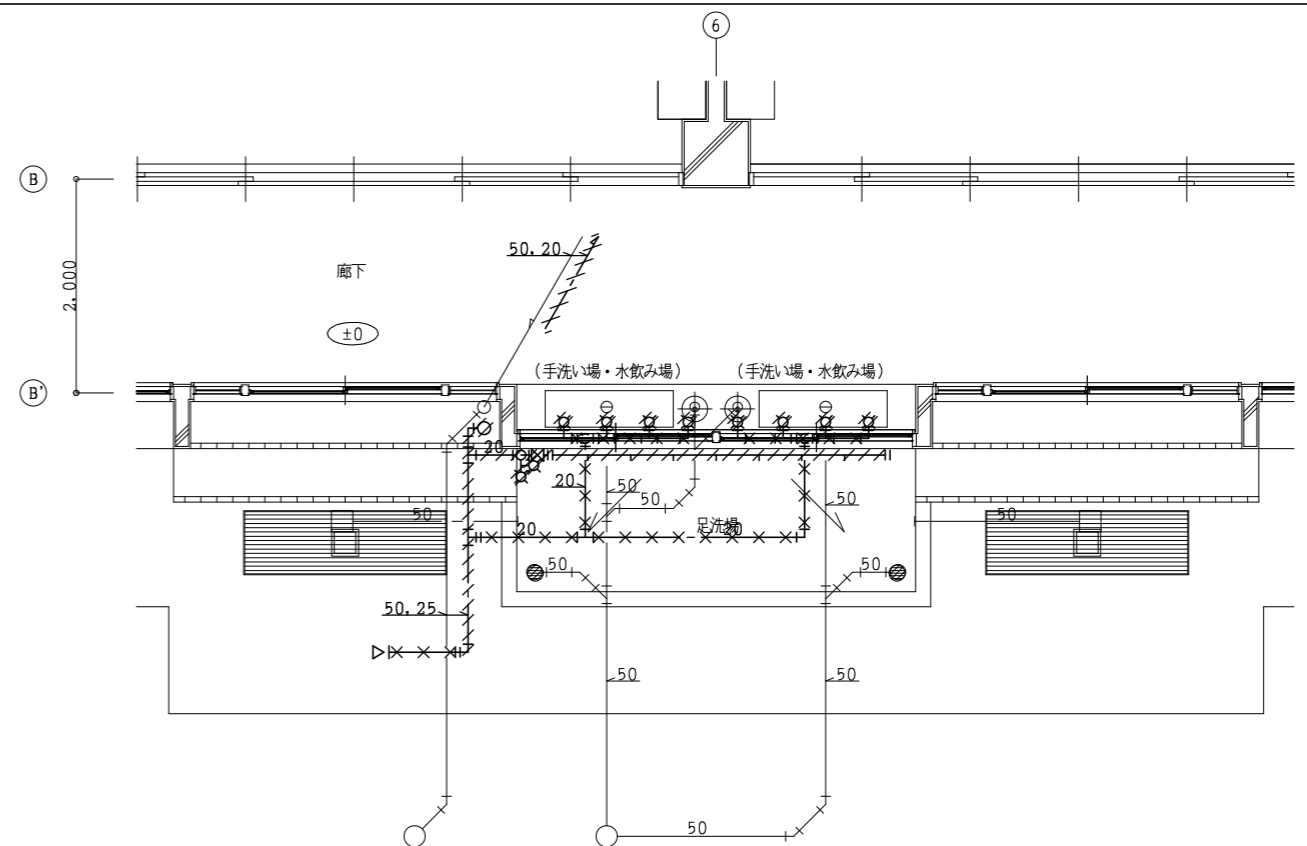
保育棟
改修前 2階西側手洗い場平面詳細図 1/50



保育棟
改修前 2階東側手洗い場平面詳細図 1/50



保育棟
改修前 1階西側手洗い場平面詳細図 1/50



保育棟
改修前 1階東側手洗い場平面詳細図 1/50

参 考 数 量 書

工 事 名 称

(仮称) 田野浦認定こども園改修工事 (給排水衛生設備工事)

[工事概要]

三原市宗郷三丁目

用途, 構造, 面積

工 事 範 囲

給排水衛生設備工事

別 途 工 事

建築主体工事, 電気設備工事, 空調換気設備工事

工 期

契約締結日の翌日から 令和 6 年 2 月 2 9 日までを工期とする.

一 般 事 項

《工事予算内訳》

設計金額 ￥

(税込み)

〈内 訳〉

区 分

金 額

摘 要

工 事 価 格

消 費 税 額

設 計 金 額

機械設備工事 中科目別内訳

保育棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備	屋外給水設備	1	式		
給水設備	屋内給水設備	1	式		
計					
排水設備	屋外排水設備	1	式		
排水設備	屋内排水設備	1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
都市ガス設備	都市ガス設備	1	式		
計					
撤去工事	衛生器具設備	1	式		
撤去工事	給水設備	1	式		
撤去工事	排水設備	1	式		

機械設備工事 中科目別内訳

管理棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備	屋外給水設備	1	式		
給水設備	屋内給水設備	1	式		
計					
排水設備	屋外排水設備	1	式		
排水設備	屋内排水設備	1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
都市ガス設備	都市ガス設備	1	式		
計					
撤去工事	衛生器具設備	1	式		
撤去工事	給水設備	1	式		
撤去工事	排水設備	1	式		

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		給水設備		屋外給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 20A	6	m			
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 25A	35	m			
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 40A	33	m			
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 50A	2	m			
水道配水用ポリエチレン管 (PE)	地中配管 50A	75	m			
給水・耐衝撃性 ポリエチレン管 (HIVP)	地中配管 50A	2	m			
止水栓類	ハンドル付ボール止水栓 20φ	4	個			
止水栓類	ハンドル付ボール止水栓 25φ	2	個			
止水栓類	緩速装置付ボール止水栓 40φ	4	個			
止水栓類	緩速装置付ボール止水栓 50φ	1	個			
止水栓類	メーター用逆止弁 50φ	1	個			
ソフトシル仕切弁	50A	3	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	2	個			
量水器 取付	50A	1	個			
量水器柵	機 械 MC-2(750H)	1	組			

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		給水設備		屋外給水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
弁機	機 械 VC-P(550H)	6	組			
弁機	機 械 VC-1(550H)	4	組			
弁機	機 械 VC-3(700H)	3	組			
横水栓 (レバー式ハンドル)	(TOTO参考品番) T200SNR13	2	個			
不断水ハンドル	75×50 材工共	1	個			
埋設標識テープ	150幅	153	m			
地中埋設標	コンクリート製	15	個			
アスファルトカッター切		18	m			
アスファルト舗装撤去・ 復旧		1	式			別紙 00-0002
既設管接続		1	式			別紙 00-0003
土工事		1	式			別紙 00-0004
計						

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		給水設備		屋内給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 改修	ねじ接合 屋内一般 20A	54	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 改修	ねじ接合 屋内一般 40A	8	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	17	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	8	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 改修	ねじ接合 機械室・便所 40A	5	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) 改修	ねじ接合 屋内一般 20A	13	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) 改修	ねじ接合 屋内一般 25A	2	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) 改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	9	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) 改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	8	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) 改修	ねじ接合 機械室・便所 40A	5	m			
横水栓 (レバー式ハンドル)	(TOT0参考品番) T23BQ13	26	個			
洗濯機用水栓 (緊急止水付)	(TOT0参考品番) TW11GR	3	個			
逆止弁付ボールバルブ	20A	1	個			
フレキシブルチューブ	ステンレス製 20A	1	本			
パイプ穴明け		1	式			別紙 00-0005

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		排水設備			屋内排水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 50A	27	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 65A	8	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 75A	7	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 100A	9	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 50A	31	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 75A	14	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 100A	27	m				
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 50A	7	m				
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 50A	38	m				
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 100A	4	m				
床上掃除口(非防水形)	V P用 CVA 50A	4	個				
床上掃除口(非防水形)	V P用 CVA 65A	2	個				
床上掃除口(非防水形)	V P用 CVA 80A	1	個				
床上掃除口(非防水形)	V P用 CVA 100A	9	個				
通気金具(ベントキャップ)	露出形 アルミ製 50A	1	個				

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		撤去工事		給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(屋外給水設備)						
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管(HIVP) 撤去	地中配管 20A	11	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管(HIVP) 撤去	地中配管 25A	3	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管(HIVP) 撤去	地中配管 40A	32	m			
量水器撤去	40A	1	個			
一般弁類 撤去	40A	1	個			
量水器BOX撤去	40A	1	個			
土工事		1	式			別紙 00-0015
小計						
(屋内給水設備)						
給水・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 20A	23	m			
給水・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 25A	1	m			
給水・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 屋内一般 40A	8	m			
給水・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	46	m			
給水・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 25A	3	m			

機械設備工事 細目別内訳

保育棟		撤去工事		排水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 撤去	屋内一般 50A	12	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 撤去	屋内一般 100A	13	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 撤去	機械室・便所 50A	36	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 撤去	機械室・便所 75A	17	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 撤去	機械室・便所 100A	23	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 撤去	屋内一般 50A	2	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 撤去	屋内一般 100A	4	m			
排水金物 撤去 (SNA、SNB、SNC、D金具、COA)	80A	2	個			
排水金物 撤去 (SNA、SNB、SNC、D金具、COA)	100A	4	個			
排水金物 撤去 (T14A、T14B、T3A、T16A、T5A、COB)	100A	4	個			
排水金物 撤去 (T14A、T14B、T3A、T16A、T5A、COB)	50A	5	個			
通気金物撤去	100A	2	個			
既設管キャップ 止め	50A	3	か所			
保温撤去		1	式			別紙 00-0017
計						

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		給水設備		屋外給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 20A	8	m			
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 25A	3	m			
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 40A	65	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋外架空・暗渠 20A	3	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 20A	3	m			
止水栓類	ハンドル付ボール止水栓 20φ	3	個			
止水栓類	ハンドル付ボール止水栓 25φ	1	個			
止水栓類	緩速装置付ボール止水栓 40φ	2	個			
弁柵	機 械 VC-P(550H)	4	組			
弁柵	機 械 VC-1(550H)	2	組			
横水栓 (レバー式ハンドル)	(TOTO参考品番) T200SNR13	5	個			
散水栓	(TOTO)参考品番 T28UNH13	1	個			
散水栓ボックス	SUS製	1	個			
埋設表示テープ 取付	150幅	75	m			
地中埋設標	コンクリート製	15	個			

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		給水設備			屋内給水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 20A	14	m				
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	4	m				
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 屋内一般 20A	28	m				
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 屋内一般 25A	7	m				
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 屋内一般 40A	4	m				
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	10	m				
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	5	m				
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	1	個				
逆止弁付ボールバルブ	20A	1	個				
フレキシブルチューブ	ステンレス製 20A	1	本				
立水栓(レバー式ハンドル)	(TOTO参考品番) T136SUNR13V1C	10	個				
横水栓(レバー式ハンドル)	(TOTO参考品番) T130ARQ13V55C	1	個				
据付費		1	式			別紙 00-0021	
ダブ穴明け		1	式			別紙 00-0022	
保温工事		1	式			別紙 00-0023	

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		排水設備		屋外排水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
GT-1 グリーストラップ	FRP製,ハイフ流入式(地中埋設型) T-2 許容流入量:50L/min 付属品共	1	台			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VU)	地中配管 100A	6	m			
プラスチック柵	柵径150φ 最大排水管径100φ 90L、45L 塩ビふた付 ～500	1	組			
プラスチック柵	柵径150φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 ～500	2	組			
プラスチック柵	柵径150φ 最大排水管径100φ 90L、45L 塩ビふた付 501～800	1	組			
プラスチック柵	柵径150φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 501～800	1	組			
ため柵(2)	機械 RC-2(500H) A形(1.5トン)	1	組			
据付費		1	式			別紙 00-0024
グリーストラップ 補強費		1	式			別紙 00-0025
既設管接続		1	式			別紙 00-0026
土工事		1	式			別紙 00-0027
計						

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		排水設備			屋内排水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 50A	34	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 75A	8	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 100A	17	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 50A	12	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 75A	4	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 100A	5	m				
排水・配管用炭素鋼鋼管(白)	MD継手 屋内一般 50A	5	m				
排水・配管用炭素鋼鋼管(白)	MD継手 屋内一般 80A	5	m				
排水・配管用炭素鋼鋼管(白)	MD継手 屋内一般 100A	1	m				
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 50A	6	m				
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 65A	10	m				
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 75A	7	m				
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室・便所 50A	5	m				
床上掃除口(非防水形)	V P用 CVA 50A	2	個				
床上掃除口(非防水形)	V P用 CVA 80A	3	個				

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
WHG-1 ガス給湯器	屋外壁掛形 32号 潜熱回収型 給湯専用タイプ 都市ガス用 付属品共	1	台			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 屋内一般 13SU	5	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 屋内一般 20SU	27	m			
給湯・一般配管用 ステンレス鋼鋼管	拡管式 屋内一般 25SU	12	m			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	1	個			
フレキシブルチューブ	ステンレス製 20A	1	本			
立水栓 (レバー式ハンドル)	(TOTO参考品番) T136LUNR13V1H	9	個			
横水栓 (レバー式ハンドル)	(TOTO参考品番) T130ARQ13V52H	1	個			
据付費		1	式			別紙 00-0030
パイ穴明け		1	式			別紙 00-0031
保温工事		1	式			別紙 00-0032
計						

機械設備工事 細目別内訳

管理棟		撤去工事		給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(屋外給水設備)						
一般弁類 撤去	20A	1	個			
水栓類 撤去	13A	5	個			
給水・耐衝撃性 ポリ塩ビ管(HIVP) 撤去	屋外配管 20A	3	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出 合成樹脂製か ^ハ -1及び2 20A 再使用しない	3	m			
(屋内給水設備)						
給水・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	17	m			
給水・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 25A	9	m			
水栓類 撤去	13A	1	個			
保温撤去		1	式			別紙 00-0033
計						

機械設備工事 別紙明細

保育棟		給水設備		屋外給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装撤去・復旧		1	式			別紙 00-0002
アスファルト舗装撤去		15	m ²			
アスファルト舗装	A-5-10 再生細粒 再生クラッシュラン 特に狭い場所 人力	15	m ²			
計						
既設管接続		1	式			別紙 00-0003
配管分岐 (樹脂管類) ・手間のみ	配管分岐 50A 保温無	1	か所			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0004
根切り(機械)	バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	27	m ³			
山砂		10	m ³			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	17	m ³			
計						

機械設備工事 別紙明細

保育棟		給水設備			屋内給水設備	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ダイヤ穴明け		1	式			別紙 00-0005
機械はつり(ダイヤ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	23	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0006
配管化粧カバー	20A用	10	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハ イフ シャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	37	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハ イフ シャフト内 アルミガラス化粧筒 25A	8	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハ イフ シャフト内 アルミガラス化粧筒 40A	5	m			
給水管 保温	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー-2 20A	4	m			
給水管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	20	m			
給水管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 40A	8	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

保育棟		排水設備			屋内排水設備	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ダ`イ`穴明け		1	式			別紙 00-0009
機械はつり(ダ`イ`メント`カッターによる配管用貫通口)	100~150mm 75mm	21	か所			
機械はつり(ダ`イ`メント`カッターによる配管用貫通口)	100~150mm 100mm	1	か所			
機械はつり(ダ`イ`メント`カッターによる配管用貫通口)	100~150mm 125mm	7	か所			
機械はつり(ダ`イ`メント`カッターによる配管用貫通口)	100~150mm 150mm	5	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0010
排水管 保温	グラスウール 天井内,パ`イ`フ`シャフト内 アルミガラス化粧筒 50A	31	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パ`イ`フ`シャフト内 アルミガラス化粧筒 80A	8	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パ`イ`フ`シャフト内 アルミガラス化粧筒 100A	15	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

保育棟		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
据付費		1	式			別紙 00-0012
WHG-2 ガス給湯器据付	屋外壁掛形 16号 給湯専用タイプ	1	台			
WHE-1 電気温水器据付	貯湯式電気温水器(台下設置) 貯湯量:12L	2	台			
混合水栓 取付	13A	2	個			
計						
ガス穴明け		1	式			別紙 00-0013
機械はつり(ガスモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0014
給湯管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 15A	1	m			
給湯管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 15A	1	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

保育棟		撤去工事		給水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土工事		1	式			別紙 00-0015
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	5.8	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	5.8	m3			
計						
保温撤去		1	式			別紙 00-0016
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A 再使用しない	20	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 40A 再使用しない	7	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー1及び2 20A 再使用しない	17	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A 再使用しない	30	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 25A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 40A 再使用しない	8	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

管理棟		給水設備		屋内給水設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
据付費		1	式			別紙 00-0021
水栓類 取付	13A	11	個			
計						
ダイヤ穴明け		1	式			別紙 00-0022
機械はつり(ダイヤ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0023
給水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	3	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋内露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	10	m			
給水管 保温	ポリスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	1	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

管理棟		排水設備		屋外排水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
据付費		1	式			別紙 00-0024
GT-1 グリーストラップ 据付		1	組			
計						
グリーストラップ 補強費		1	式			別紙 00-0025
コンクリート	生コン人力打設	0.3	m ³			
捨てコンクリート		0.1	m ³			
型枠	一般用	1.1	m ²			
鉄筋	D10、D13	12	kg			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	0.8	m ³			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	0.4	m ³			
計						

機械設備工事 別紙明細

管理棟		給湯設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
据付費		1	式			別紙 00-0030
WHG-1 ガス給湯器据付	屋外壁掛形 32号 給湯専用タイプ	1	台			
水栓類 取付	13A	9	個			
計						
ダケ穴明け		1	式			別紙 00-0031
機械はつり(ダケモ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	1	か所			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0032
給湯管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 15A	10	m			
給湯管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	7	m			
給湯管 保温	グラスウール 屋内露出,浴室 ステンレス鋼板 15A	22	m			
給湯管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	5	m			
計						

